

# 第7次東海市総合計画の策定に関する市民意識調査

—調査報告書—

東海市企画政策課

# 目 次

<b>1. 調査概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査目的 .....	1
(2) 調査対象 .....	1
(3) 調査方法 .....	1
(4) 調査期間 .....	1
(5) 回収状況 .....	1
(6) グラフの見方 .....	1
<b>2. 回答者の属性</b> .....	<b>2</b>
<b>3. 東海市のまちづくりに対する評価について</b> .....	<b>9</b>
<b>4. 施策の満足度・今後の重要度について</b> .....	<b>28</b>
<b>5. 将来のまちづくりについて</b> .....	<b>50</b>
<b>資料：調査票</b> .....	<b>62</b>

# 1. 調査概要

## (1) 調査目的

第7次東海市総合計画の策定に向け、住みやすさや施策に対する評価、「東海市がどのようなまちになったらいいのか」などを把握し、今後の東海市のまちづくりの方向を検討する上での貴重な資料にするとともに、市民意向を反映した計画づくりを行うことを目的として市民意識調査を実施しました。

## (2) 調査対象

令和3年（2021年）10月1日現在で、満16歳以上の東海市在住者から無作為で抽出した3,500人

## (3) 調査方法

郵送により対象者へ調査票と返信用封筒を送付し、調査票の郵送もしくはインターネットにより回収

## (4) 調査期間

調査票発送 令和3年（2021年）10月25日（月）

調査票返送期日 令和3年（2021年）11月19日（金）

## (5) 回収状況

配付数3,500票に対して有効回収数が1,765票で、有効回収率は50.4%となりました。

なお、郵送による調査票での回答が1,364票（77.3%）、インターネットによる回答が401票（22.7%）となりました。

## (6) グラフの見方

グラフは、原則として単数回答は円グラフや帯グラフ、複数回答は横棒グラフ等を用いて表現しています。基数となる実数（各設問の回答者数）はnとして掲載し、各グラフの構成比（%）はnを母数とした割合を示しています。

図表中の割合（%）は、複数回答、単数回答ともに、小数点以下第2位を四捨五入しています。その関係で必ずしも合計が100.0%にはなりません。

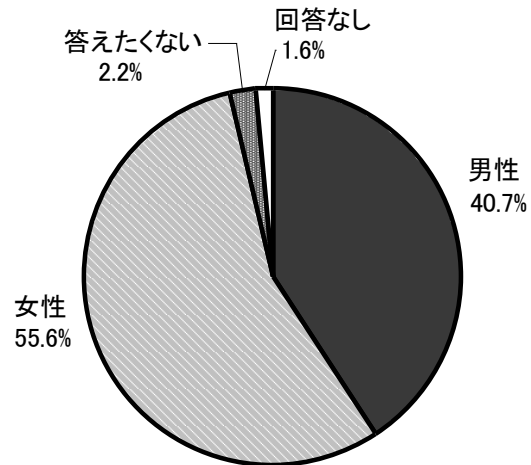
一部のグラフにおいては、「回答なし」は省略してあります。また、設問のカテゴリー（選択肢）などの表現は、一部省略している場合があります。

## 2. 回答者の属性

### (1) 性別

回答者の性別は「男性」が 40.7%、「女性」が 55.6%で、「男性」よりも「女性」が多くなっています。

図表2-1 性別



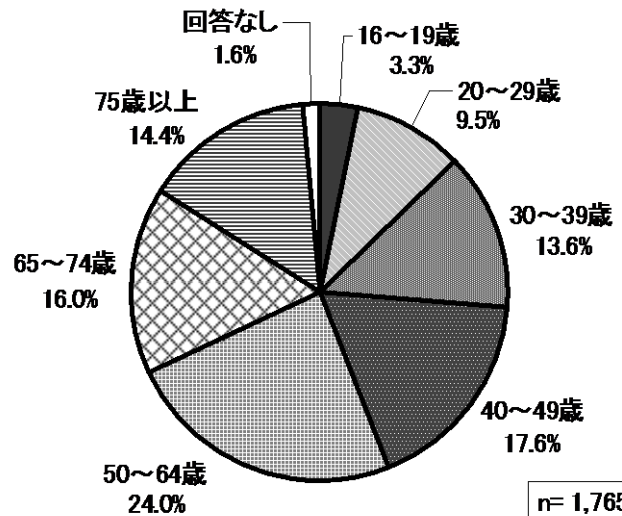
n = 1,765

区分	令和3年度(今回)調査		平成24年度(前回)調査	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
男性	718	40.7	761	39.7
女性	981	55.6	1,117	58.3
答えたくない	38	2.2	—	—
回答なし	28	1.6	28	2.0
計	1,765	100.0	1,917	100.0

### (2) 年齢

年齢は「50～64歳」が 24.0%、「40歳～49歳」が 17.6%で多く、逆に「16～19歳」が 3.3%、「20歳～29歳」が 9.5%で少なくなっています。

図表2-2 年齢



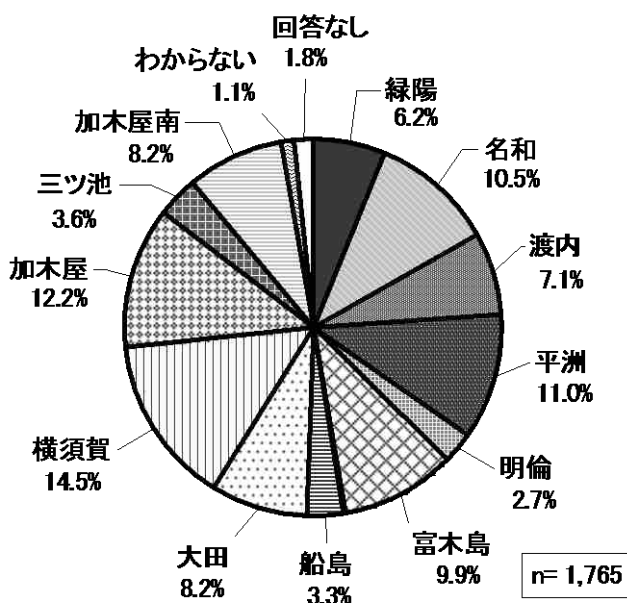
n = 1,765

区分	令和3年度(今回)調査		平成24年度(前回)調査	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
16歳～19歳	58	3.3	65	3.4
20歳～29歳	167	9.5	190	9.9
30歳～39歳	240	13.6	331	17.3
40歳～49歳	311	17.6	322	16.8
50歳～64歳	424	24.0	465	24.3
65歳～74歳	282	16.0	320	16.7
75歳以上	255	14.4	187	9.8
回答なし	28	1.6	37	1.9
計	1,765	100.0	1,917	100.0

### (3) 居住地（小学校区）

居住地（小学校区）は「横須賀」が14.5%、「加木屋」が12.2%、「平洲」が11.0%、「名和」が10.5%で多くなっています。

図表2-3 居住地（小学校区）

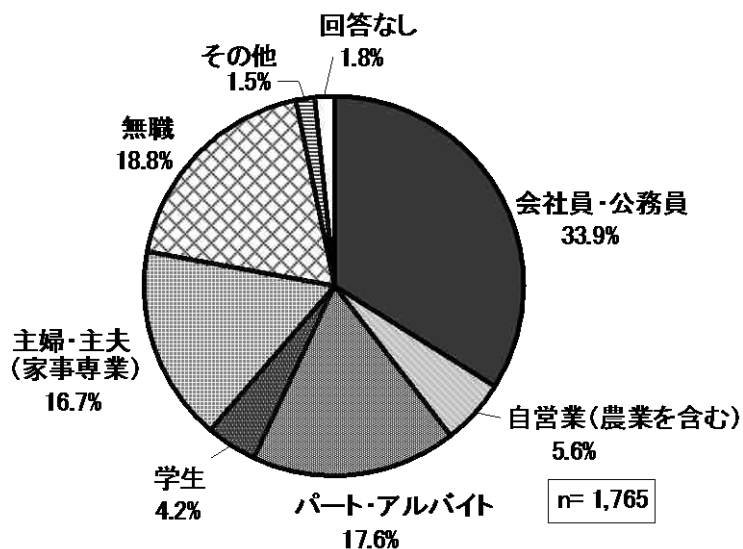


区分	令和3年度（今回）調査		平成24年度（前回）調査	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
緑陽	109	6.2	134	7.0
名和	185	10.5	211	11.0
渡内	125	7.1	118	6.2
平洲	194	11.0	221	11.5
明倫	47	2.7	75	3.9
富木島	174	9.9	208	10.9
船島	58	3.3	61	3.2
大田	145	8.2	109	5.7
横須賀	256	14.5	284	14.8
加木屋	215	12.2	174	9.1
三ツ池	63	3.6	78	4.1
加木屋南	144	8.2	171	8.9
わかからない	19	1.1	25	1.3
回答なし	31	1.8	48	2.5
計	1,765	100.0	1,917	100.0

#### (4) 職業

職業は「会社員・公務員」が33.9%を占め、次いで「無職」が18.8%、「パート・アルバイト」が17.6%、「主婦・主夫(家事専業)」が16.7%で多くなっています。

図表2-4 職業

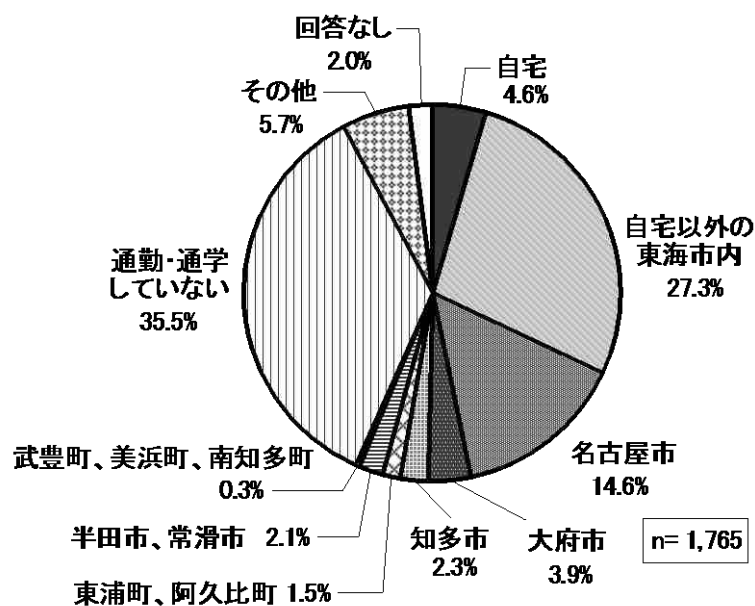


区分	令和3年度(今回)調査		平成24年度(前回)調査	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
会社員・公務員	598	33.9	559	29.2
自営業(農業を含む)	98	5.6	104	5.4
パート・アルバイト	310	17.6	335	17.5
学生	75	4.2	83	4.3
主婦・主夫(家事専業)	294	16.7	429	22.4
無職	332	18.8	336	17.5
その他	26	1.5	28	1.5
回答なし	32	1.8	43	2.2
計	1,765	100.0	1,917	100.0

### (5) 通勤・通学先

通勤・通学先は、先の職業で無職や主婦・主夫が多いこともあり、「通勤・通学していない」が35.5%、次いで「自宅以外の東海市内」が27.3%、「名古屋市」が14.6%となっています。

図表2-5 通勤・通学先

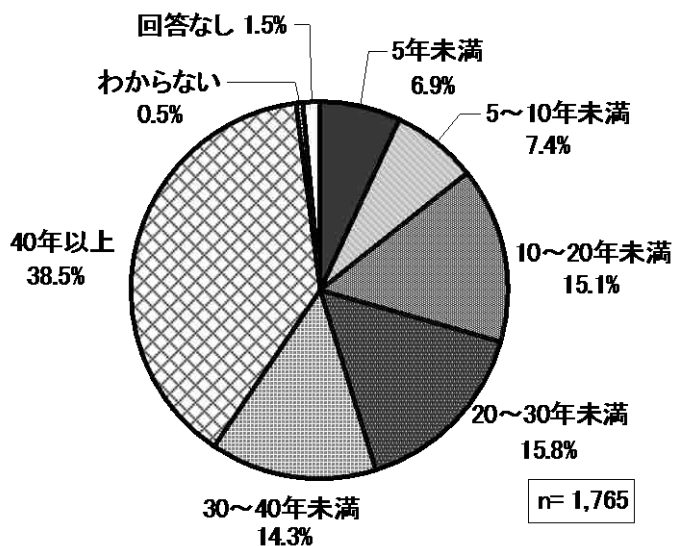


区分	回答数(人)	割合(%)
自宅	82	4.6
自宅以外の東海市内	482	27.3
名古屋市	258	14.6
大府市	69	3.9
知多市	41	2.3
東浦町、阿久比町	26	1.5
半田市、常滑市	37	2.1
武豊町、美浜町、南知多町	6	0.3
通勤・通学していない	627	35.5
その他	101	5.7
回答なし	36	2.0
計	1,765	100.0

### (6) 居住年数

居住年数は「40年以上」が38.5%、「20～30年未満」が15.8%、「10～20年未満」が15.1%、「30～40年未満」が14.3%と、10年以上の居住年数が8割以上を占めています。

図表2-6 居住年数

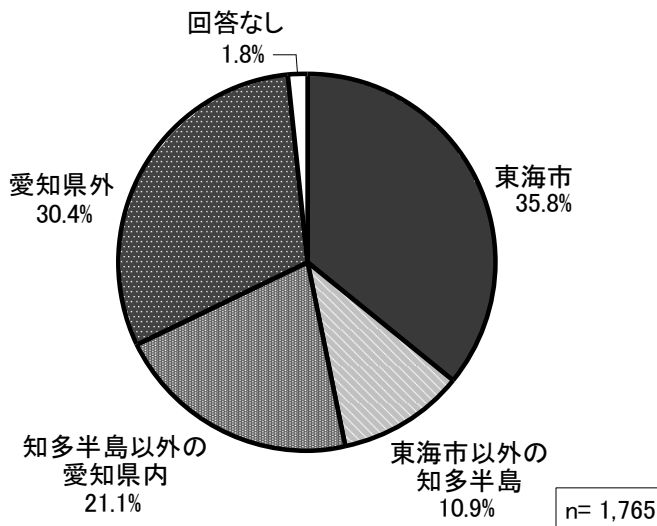


区分	令和3年度(今回)調査		平成24年度(前回)調査	
	回答数(人)	割合(%)	回答数(人)	割合(%)
5年未満	122	6.9	199	10.4
5～10年未満	131	7.4	151	7.9
10～20年未満	266	15.1	263	13.7
20～30年未満	278	15.8	290	15.1
30～40年未満	253	14.3	969	50.5
40年以上	679	38.5	—	—
わからない	9	0.5	—	—
回答なし	27	1.5	45	2.3
計	1,765	100.0	1,917	100.0

### (7) 出身地

出身地は「東海市」が35.8%と多い一方で、「愛知県外」が30.4%となっています。また、「知多半島以外の愛知県内」が21.1%、「東海市以外の知多半島」が10.9%となっています。

図表2-7 出身地



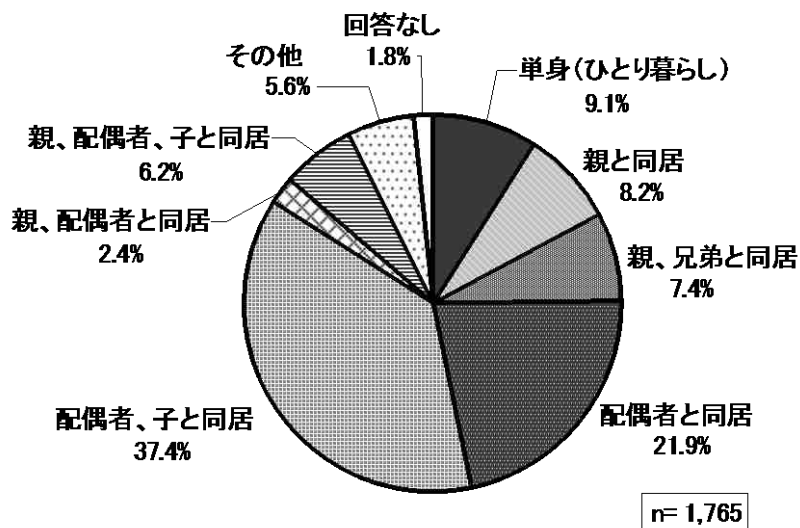
区分	回答数(人)	割合(%)
東海市	631	35.8
東海市以外の知多半島	193	10.9
知多半島以外の愛知県内	373	21.1
愛知県外	536	30.4
回答なし	32	1.8
計	1,765	100.0



## (8) 家族構成

家族構成は「配偶者、子と同居」が 37.4%、「配偶者と同居」が 21.9%、「単身（ひとり暮らし）」が 9.1%となっています。

図表2-8 家族構成



区分	回答数(人)	割合(%)
単身（ひとり暮らし）	160	9.1
親と同居	145	8.2
親、兄弟と同居	131	7.4
配偶者と同居	386	21.9
配偶者、子と同居	660	37.4
親、配偶者と同居	43	2.4
親、配偶者、子と同居	109	6.2
その他	99	5.6
回答なし	32	1.8
計	1,765	100.0

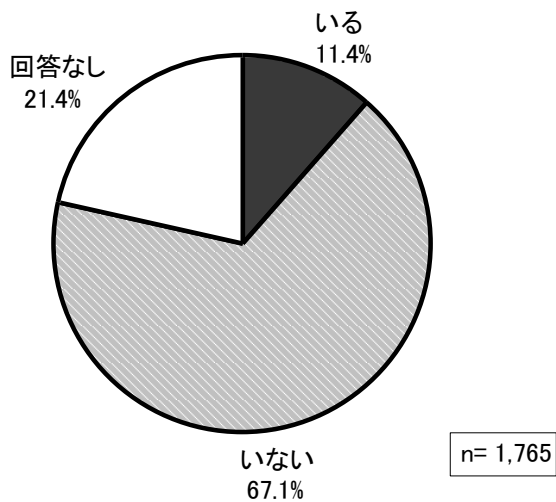
## (9) 同居家族

同居家族の中で「①小学校入学前の子」がいるが 11.4%、「②小学生、中学生」がいるが 18.4%、「③中学校卒業以上 18 歳以下の子」がいるが 9.9%、「65 歳以上の方」がいるが 36.8%となっています。

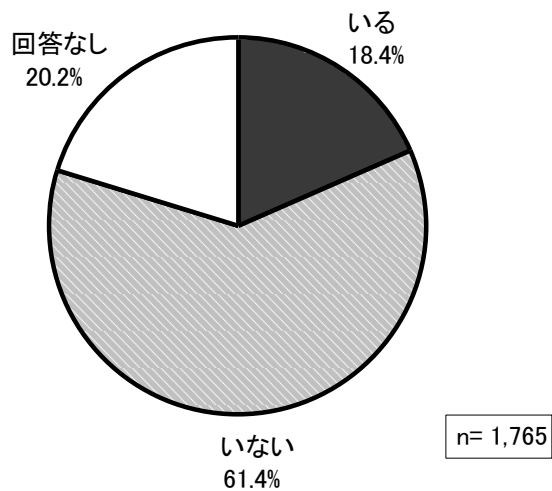
図表2-9 同居の家族

区分		いる	いない	回答なし
①小学校入学前の子	回答数(人)	202	1,185	378
	割合(%)	11.4	67.1	21.4
②小学生、中学生	回答数(人)	325	1,083	357
	割合(%)	18.4	61.4	20.2
③中学校卒業以上 18歳以下の子	回答数(人)	175	1,212	378
	割合(%)	9.9	68.7	21.4
④65歳以上の方	回答数(人)	649	938	178
	割合(%)	36.8	53.1	10.1

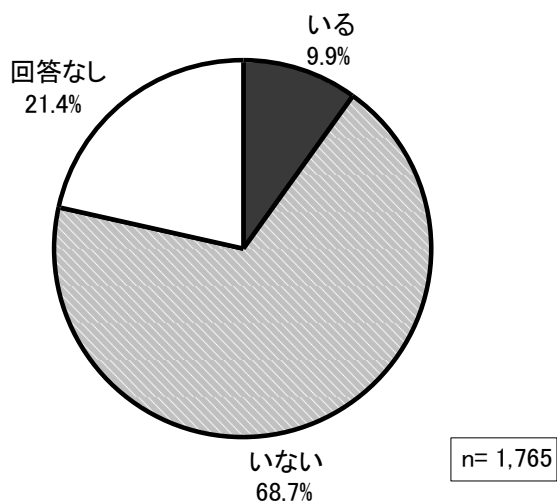
図表2-9-1 同居の家族  
(小学校入学前の子)



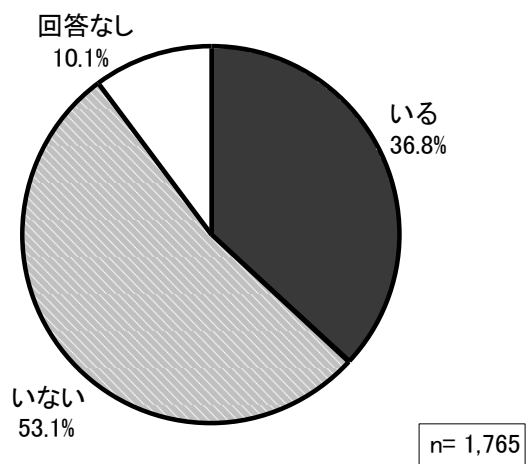
図表2-9-2 同居の家族  
(小学生、中学生)



図表2-9-3 同居の家族  
(中学校卒業以上 18歳以下の子)



図表2-9-4 同居の家族  
(65歳以上の方)



### 3. 東海市のまちづくりに対する評価について

#### (1) 東海市の住みやすさ

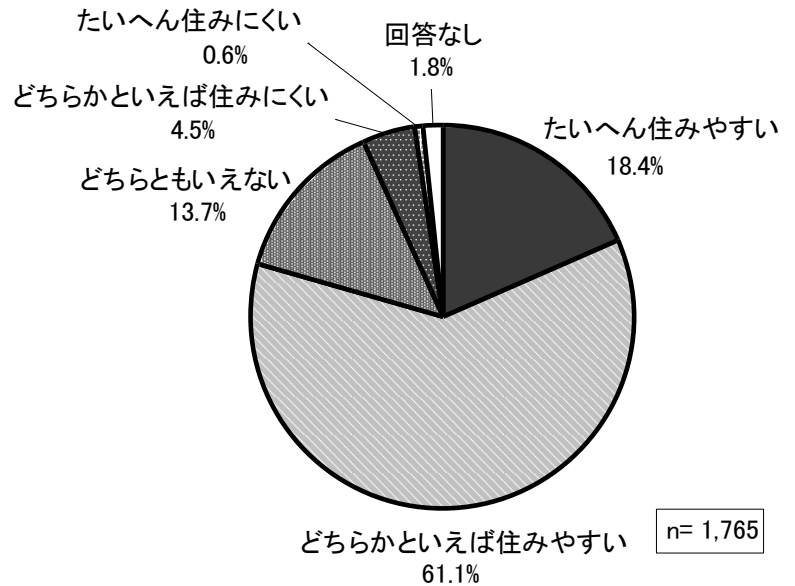
問1 総合的にみて、あなたは東海市が住みやすいところだと感じますか。(回答は1つ)

総合的にみた東海市の住みやすさについては、「たいへん住みやすい」が18.4%、「どちらかといえば住みやすい」が61.1%で、住みやすいと感じている人はあわせて79.5%を占めています。

一方、「どちらかといえば住みにくい」が4.5%、「たいへん住みにくい」が0.6%と、住みにくいと感じている人はあわせて5.1%となっています。

なお、「どちらともいえない」が13.7%となっています。

図表3-1 東海市の住みやすさ



		計	住みやすい たいへん	どちらかといえ ば住みやすい	ど ちらともい え ない	ど ちらかとい え ば住みにく い	住みにく い たいへん	回答なし	
全体	回答数(人)	1,765	324	1,078	242	79	10	32	
	割合(%)	100.0	18.4	61.1	13.7	4.5	0.6	1.8	
性別	男性	回答数(人)	718	124	430	104	39	6	15
		割合(%)	100.0	17.3	59.9	14.5	5.4	0.8	2.1
	女性	回答数(人)	981	189	612	125	38	3	14
		割合(%)	100.0	19.3	62.4	12.7	3.9	0.3	1.4
	答えたくない	回答数(人)	38	5	20	9	2	1	1
		割合(%)	100.0	13.2	52.6	23.7	5.3	2.6	2.6
	回答なし	回答数(人)	28	6	16	4	-	-	2
		割合(%)	100.0	21.4	57.1	14.3	-	-	7.1
年齢別	16～19歳	回答数(人)	58	16	33	5	2	1	1
		割合(%)	100.0	27.6	56.9	8.6	3.4	1.7	1.7
	20～29歳	回答数(人)	167	42	102	15	6	1	1
		割合(%)	100.0	25.1	61.1	9.0	3.6	0.6	0.6
	30～39歳	回答数(人)	240	41	160	27	10	-	2
		割合(%)	100.0	17.1	66.7	11.3	4.2	-	0.8
	40～49歳	回答数(人)	311	53	209	30	15	1	3
		割合(%)	100.0	17.0	67.2	9.6	4.8	0.3	1.0
	50～64歳	回答数(人)	424	73	252	67	21	5	6
		割合(%)	100.0	17.2	59.4	15.8	5.0	1.2	1.4
	65～74歳	回答数(人)	282	43	160	56	13	-	10
		割合(%)	100.0	15.2	56.7	19.9	4.6	-	3.5
	75歳以上	回答数(人)	255	51	146	37	12	2	7
		割合(%)	100.0	20.0	57.3	14.5	4.7	0.8	2.7
	回答なし	回答数(人)	28	5	16	5	-	-	2
		割合(%)	100.0	17.9	57.1	17.9	-	-	7.1
居住地(小学校区)別	緑陽	回答数(人)	109	18	66	18	6	1	-
		割合(%)	100.0	16.5	60.6	16.5	5.5	0.9	-
	名和	回答数(人)	185	40	109	24	8	1	3
		割合(%)	100.0	21.6	58.9	13.0	4.3	0.5	1.6
	渡内	回答数(人)	125	22	80	14	5	1	3
		割合(%)	100.0	17.6	64.0	11.2	4.0	0.8	2.4
	平洲	回答数(人)	194	46	122	18	5	-	3
		割合(%)	100.0	23.7	62.9	9.3	2.6	-	1.5
	明倫	回答数(人)	47	6	30	10	1	-	-
		割合(%)	100.0	12.8	63.8	21.3	2.1	-	-
	富木島	回答数(人)	174	25	106	27	10	1	5
		割合(%)	100.0	14.4	60.9	15.5	5.7	0.6	2.9
	船島	回答数(人)	58	10	39	8	-	-	1
		割合(%)	100.0	17.2	67.2	13.8	-	-	1.7
	大田	回答数(人)	145	36	84	18	7	-	-
		割合(%)	100.0	24.8	57.9	12.4	4.8	-	-
	横須賀	回答数(人)	256	35	159	40	15	3	4
		割合(%)	100.0	13.7	62.1	15.6	5.9	1.2	1.6
	加木屋	回答数(人)	215	40	130	32	9	-	4
		割合(%)	100.0	18.6	60.5	14.9	4.2	-	1.9
三ツ池	回答数(人)	63	10	38	7	3	-	5	
	割合(%)	100.0	15.9	60.3	11.1	4.8	-	7.9	
加木屋南	回答数(人)	144	29	89	17	8	1	-	
	割合(%)	100.0	20.1	61.8	11.8	5.6	0.7	-	

		計	住みやすい たいへん	どちらかといえ ば住みやすい	ど ちらともい え ない	ど ちらかとい え ば住みに くい	住みに くい たいへん	回答なし
わからない	回答数(人)	19	2	10	3	1	2	1
	割合(%)	100.0	10.5	52.6	15.8	5.3	10.5	5.3
回答なし	回答数(人)	31	5	16	6	1	-	3
	割合(%)	100.0	16.1	51.6	19.4	3.2	-	9.7

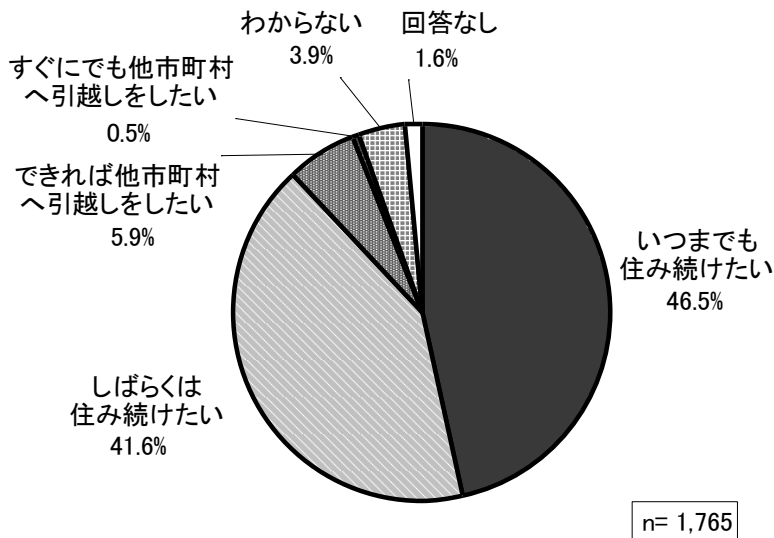
## (2) 東海市への居留意向

問2-1 あなたはこれからも東海市に住み続けたいと思いますか。(回答は1つ)

これからも東海市に住み続けたいかの居留意向については、「いつまでも住み続けたい」が46.5%、「しばらくは住み続けたい」が41.6%で、今後も住み続けたいと思っている人はあわせて88.1%を占めています。

一方、「できれば他市町村へ引越しをしたい」が5.9%、「すぐにでも他市町村へ引越しをしたい」が0.5%で、引越しをしたいと思っている人はあわせて6.4%となっています。

なお、「わからない」が3.9%となっています。



平成24年度(前回)調査では「住み続けたい」が80.0%、「住み続けたくない」が11.6%であったことから、今回の調査で「いつまでも住み続けたい」と「しばらくは住み続けたい」をあわせた今後も住み続けたいと思っている人が8.1ポイント増えています。

図表3-2 東海市への居留意向

区分		計	いつまでも住み続けたい	しばらくは住み続けたい	できれば他市町村へ引越しをしたい	すぐにでも他市町村へ引越しをしたい	わからない	回答なし
令和3年度(今回)調査	回答数(人)	1,765	820	734	105	9	69	28
	割合(%)	100.0	46.5	41.6	5.9	0.5	3.9	1.6
平成24年度(前回)調査	回答数(人)	1,917	1,533		222		—	162
	割合(%)	100.0	80.0 (住み続けたい)		11.6 (住み続けたくない)		—	8.5

			計	住み続けたい いつまでも	住み続けたい しばらくは	できれば他市町村 へ引越しをしたい	すぐにでも他市町 村へ引越しをしたい	わからない	回答なし	
全体	回答数(人)	1,765	820	734	105	9	69	28		
	割合(%)	100.0	46.5	41.6	5.9	0.5	3.9	1.6		
性別	男性	回答数(人)	718	322	311	40	5	27	13	
		割合(%)	100.0	44.8	43.3	5.6	0.7	3.8	1.8	
	女性	回答数(人)	981	477	393	60	4	34	13	
		割合(%)	100.0	48.6	40.1	6.1	0.4	3.5	1.3	
	答えたくない		回答数(人)	38	8	19	3	-	8	-
			割合(%)	100.0	21.1	50.0	7.9	-	21.1	-
	回答なし		回答数(人)	28	13	11	2	-	-	2
			割合(%)	100.0	46.4	39.3	7.1	-	-	7.1
年齢別	16～19歳	回答数(人)	58	13	37	3	1	3	1	
		割合(%)	100.0	22.4	63.8	5.2	1.7	5.2	1.7	
	20～29歳	回答数(人)	167	45	86	15	2	18	1	
		割合(%)	100.0	26.9	51.5	9.0	1.2	10.8	0.6	
	30～39歳	回答数(人)	240	68	147	15	1	7	2	
		割合(%)	100.0	28.3	61.3	6.3	0.4	2.9	0.8	
	40～49歳	回答数(人)	311	135	144	20	-	10	2	
		割合(%)	100.0	43.4	46.3	6.4	-	3.2	0.6	
	50～64歳	回答数(人)	424	199	168	34	4	13	6	
		割合(%)	100.0	46.9	39.6	8.0	0.9	3.1	1.4	
	65～74歳	回答数(人)	282	166	84	11	-	13	8	
		割合(%)	100.0	58.9	29.8	3.9	-	4.6	2.8	
	75歳以上	回答数(人)	255	181	56	6	1	5	6	
		割合(%)	100.0	71.0	22.0	2.4	0.4	2.0	2.4	
回答なし		回答数(人)	28	13	12	1	-	-	2	
		割合(%)	100.0	46.4	42.9	3.6	-	-	7.1	
居住地別	緑陽	回答数(人)	109	46	55	3	-	5	-	
		割合(%)	100.0	42.2	50.5	2.8	-	4.6	-	
	名和	回答数(人)	185	80	86	14	2	1	2	
		割合(%)	100.0	43.2	46.5	7.6	1.1	0.5	1.1	
	渡内	回答数(人)	125	70	38	8	1	4	4	
		割合(%)	100.0	56.0	30.4	6.4	0.8	3.2	3.2	
	平洲	回答数(人)	194	99	83	5	-	6	1	
		割合(%)	100.0	51.0	42.8	2.6	-	3.1	0.5	
	明倫	回答数(人)	47	18	24	2	-	3	-	
		割合(%)	100.0	38.3	51.1	4.3	-	6.4	-	
	富木島	回答数(人)	174	73	73	13	-	10	5	
		割合(%)	100.0	42.0	42.0	7.5	-	5.7	2.9	
	船島	回答数(人)	58	35	15	2	-	5	1	
		割合(%)	100.0	60.3	25.9	3.4	-	8.6	1.7	
	大田	回答数(人)	145	76	58	4	2	5	-	
		割合(%)	100.0	52.4	40.0	2.8	1.4	3.4	-	
	横須賀	回答数(人)	256	107	105	27	2	11	4	
		割合(%)	100.0	41.8	41.0	10.5	0.8	4.3	1.6	
	加木屋	回答数(人)	215	96	90	16	-	9	4	
		割合(%)	100.0	44.7	41.9	7.4	-	4.2	1.9	
三ツ池	回答数(人)	63	30	23	3	-	3	4		
	割合(%)	100.0	47.6	36.5	4.8	-	4.8	6.3		
加木屋南	回答数(人)	144	69	64	5	-	6	-		
	割合(%)	100.0	47.9	44.4	3.5	-	4.2	-		

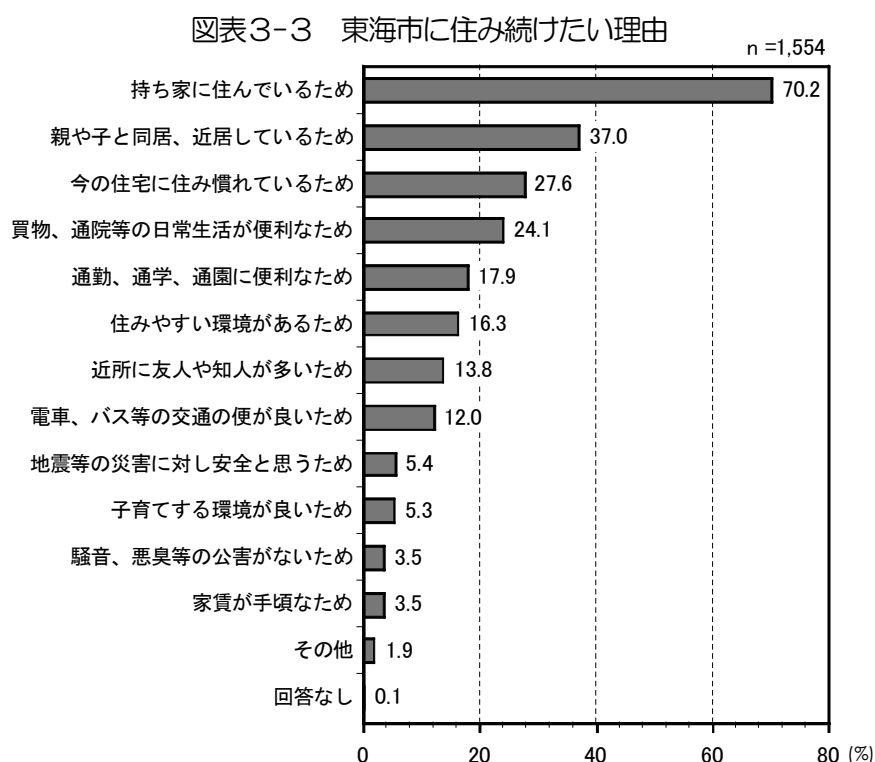
		計	住み続けたい いつまでも	住み続けたい しばらくは	できれば他市町村 へ引越しをしたい	すぐにも他市町 村へ引越しをしたい	わからない	回答なし
わからない	回答数(人)	19	6	7	2	2	1	1
	割合(%)	100.0	31.6	36.8	10.5	10.5	5.3	5.3
回答なし	回答数(人)	31	15	13	1	-	-	2
	割合(%)	100.0	48.4	41.9	3.2	-	-	6.5



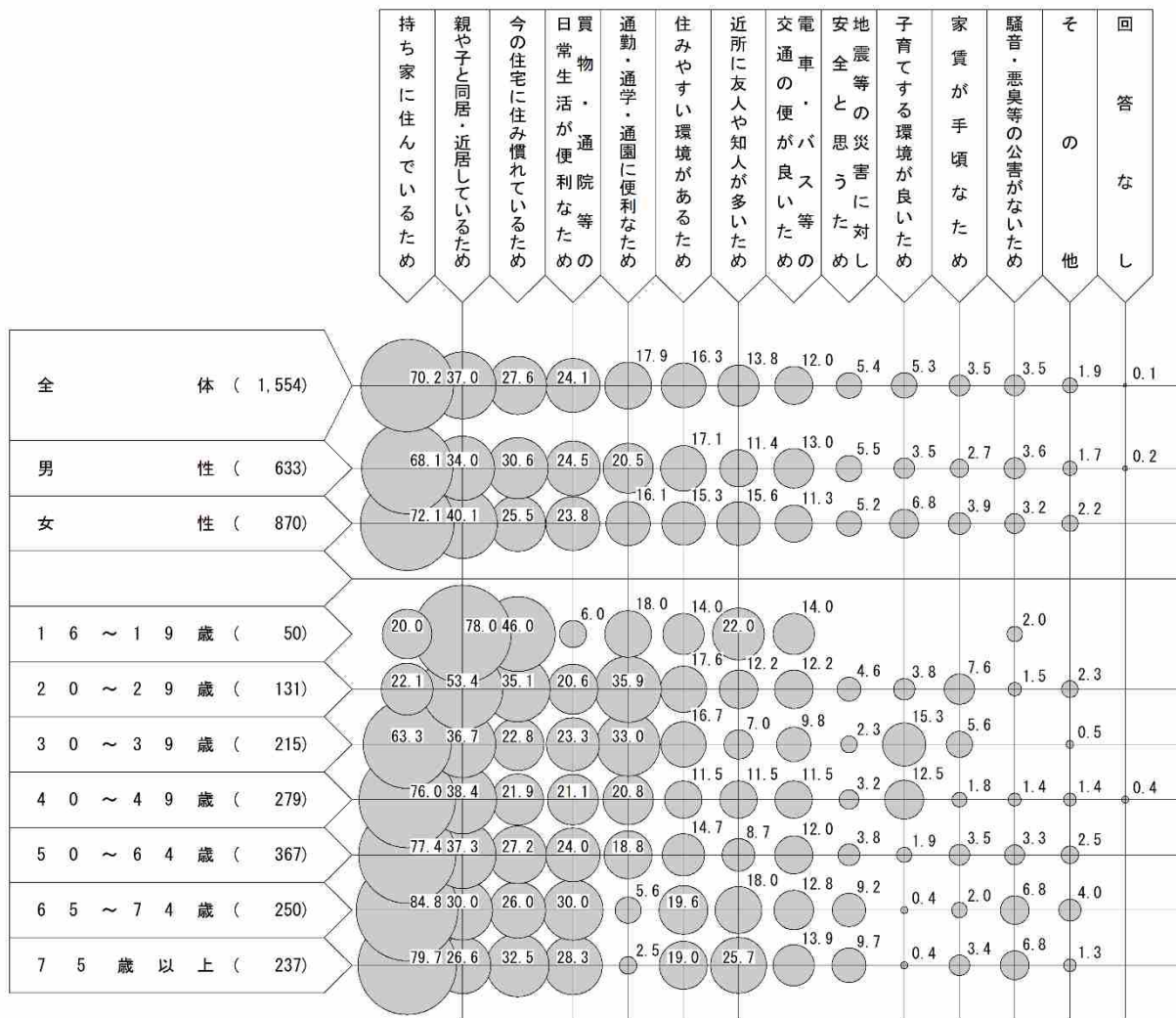
### (3) 東海市に住み続けたい理由

問2-2 問2-1で「1.いつまでも住み続けたい」または「2.しばらくは住み続けたい」に回答した方におたずねします。  
あなたが住み続けたい、または住み続ける予定の理由を教えてください。(回答は3つまで)

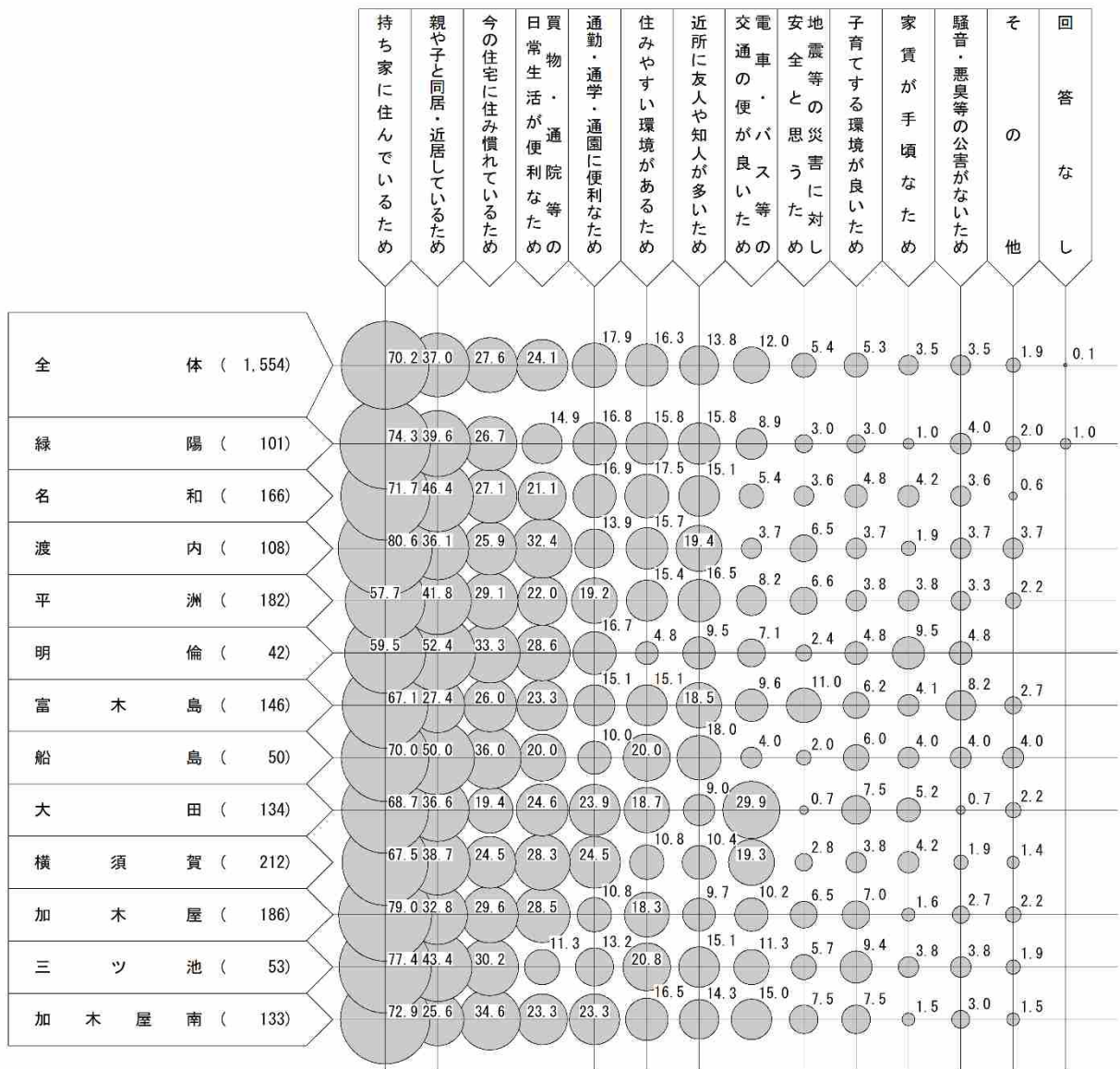
問2-1で「1.いつまでも住み続けたい」または「2.しばらくは住み続けたい」と回答した1,554人の住み続けたい理由については、「持ち家に住んでいるため」が70.2%で最も割合が高くなっています。次いで「親や子と同居、近居しているため」が37.0%、「今の住宅に住み慣れているため」が27.6%、「買物、通院等の日常生活が便利のため」が24.1%と続いており、住宅や親族との関係、生活利便性などが住み続けたい主な理由になっています。



<性別・年齢別>



<居住地（小学校区）別>



#### (4) 東海市から引っ越したい理由

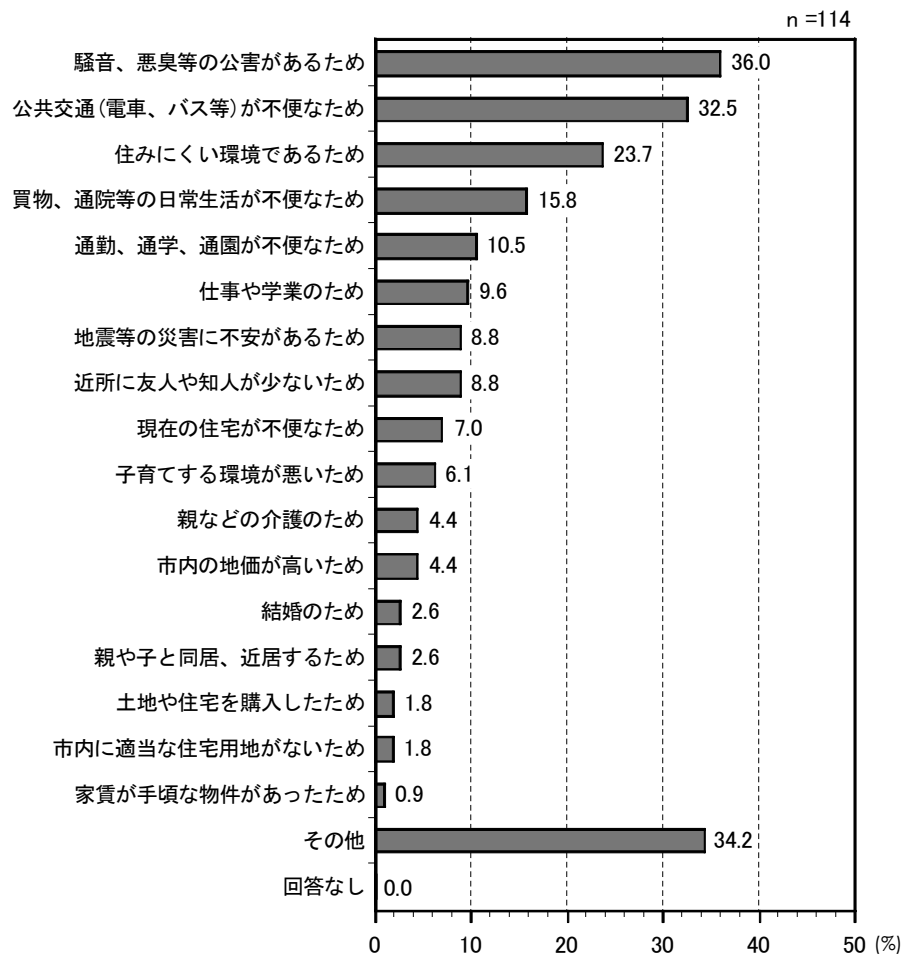
問2-3 問2-1で「3.できれば他市町村へ引っ越しをしたい」または「4.すぐにでも他市町村へ引っ越しをしたい」に回答した方におたずねします。

あなたが引っ越しをしたい理由を教えてください。(回答は3つまで)

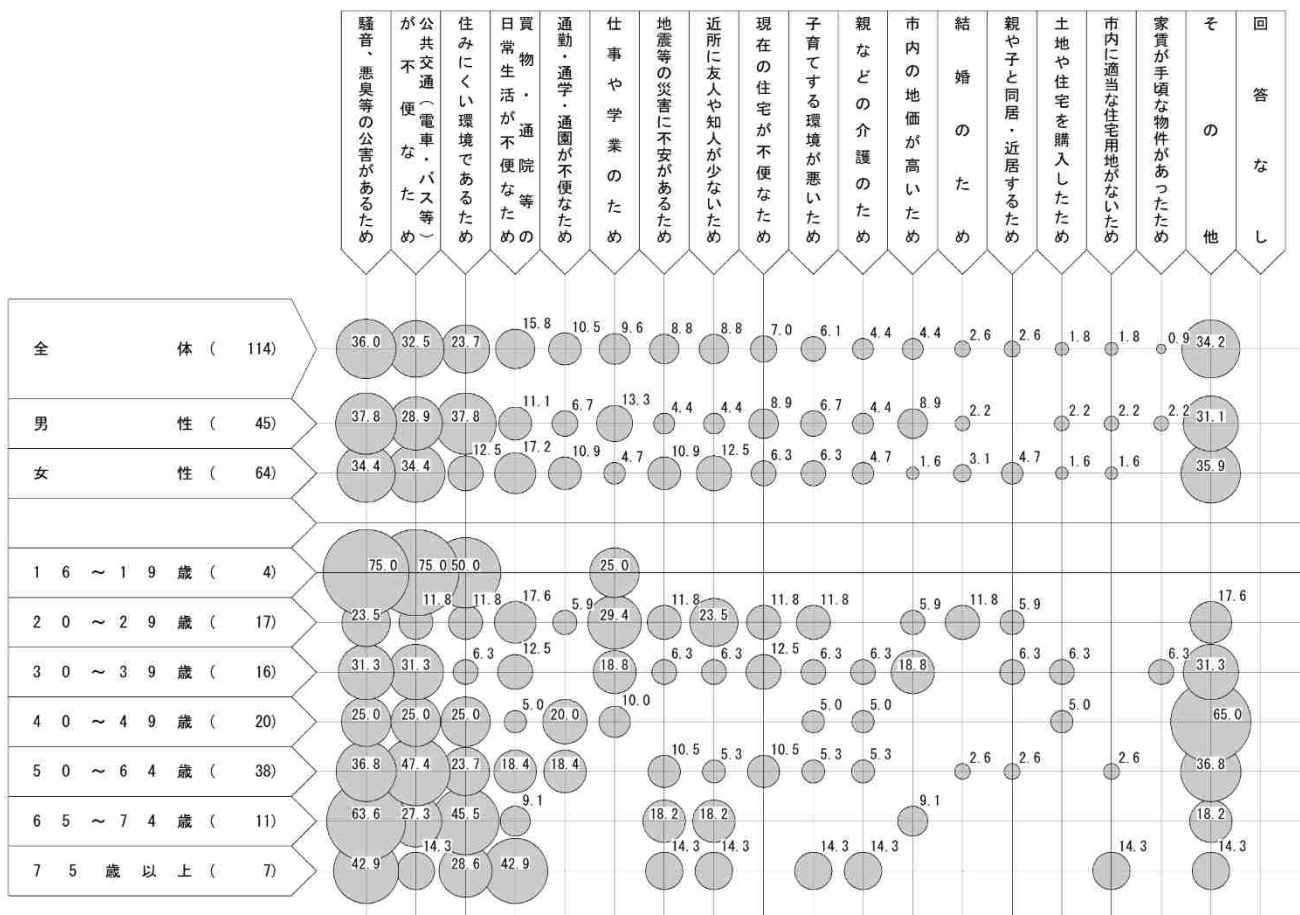
問2-1で「3.できれば他市町村へ引っ越しをしたい」または「4.すぐにでも他市町村へ引っ越しをしたい」と回答した114人の引っ越したい理由については、「騒音、悪臭等の公害があるため」が36.0%で最も割合が高くなっています。次いで「公共交通(電車、バス等)が不便なため」が32.5%、「住みにくい環境であるため」が23.7%、「買物、通院等の日常生活が不便なため」が15.8%と続いており、環境や交通利便性などが主な理由になっています。

「その他」が34.2%と高くなっていますが、鉄粉などの環境についての意見が多くなっています。

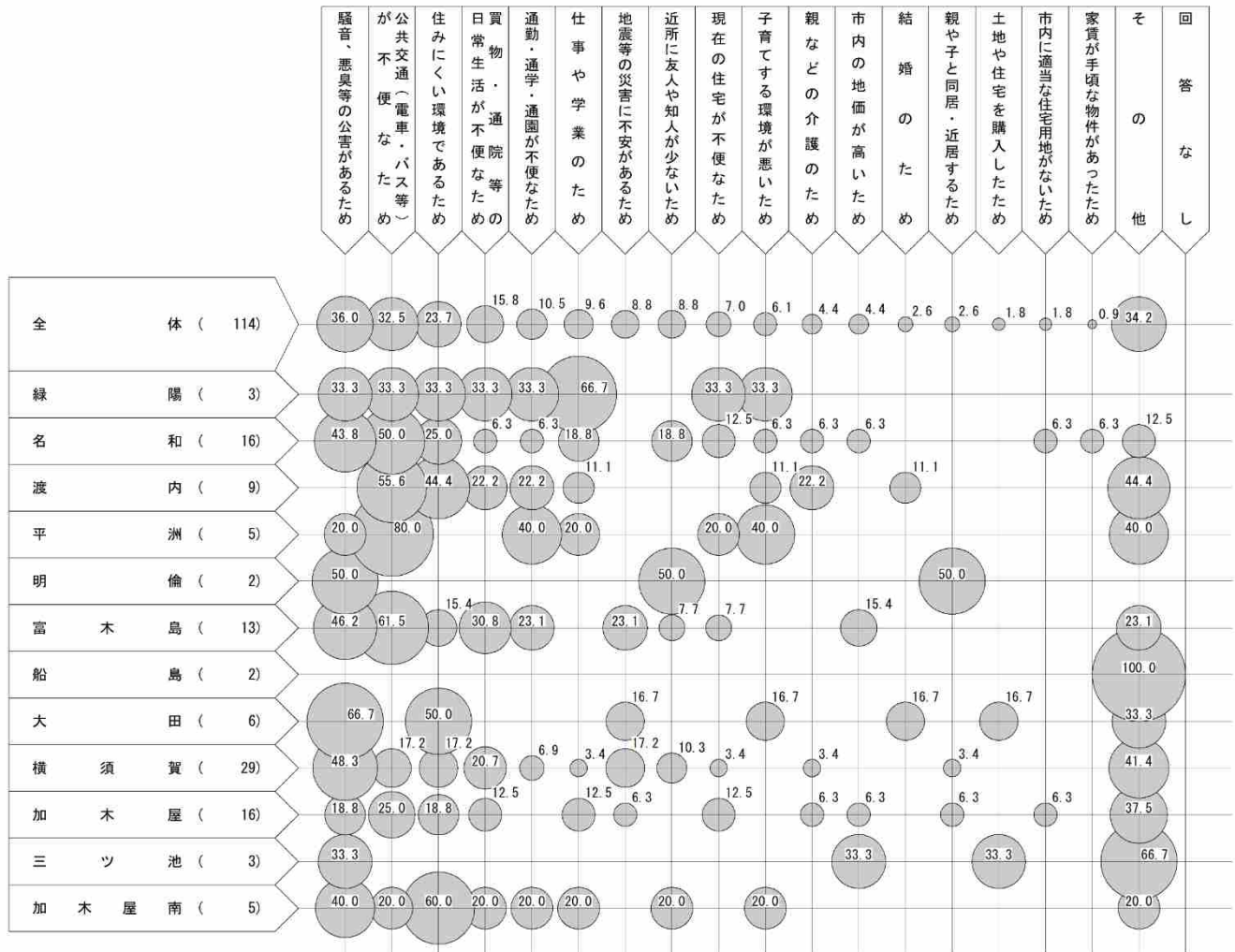
図表3-4 東海市から引っ越したい理由



<性別・年齢別>



<居住地（小学校区）別>



## (5) 東海市への誇りや愛着

問3 あなたは東海市に対して、誇りや愛着を感じていますか。

また、友人・知人に対して、東海市をおすすめできますか。(回答は1つ)

### ①東海市への誇り

東海市への誇りについて、誇りを感じている「5」～全く感じない「1」の5段階評価の結果、「5」が8.6%、「4」が26.6%、「3」が47.1%、「2」が9.5%、「1」が5.7%、「回答なし」が2.4%となっており、平均評点が3.24点(回答なし除く)になっています。

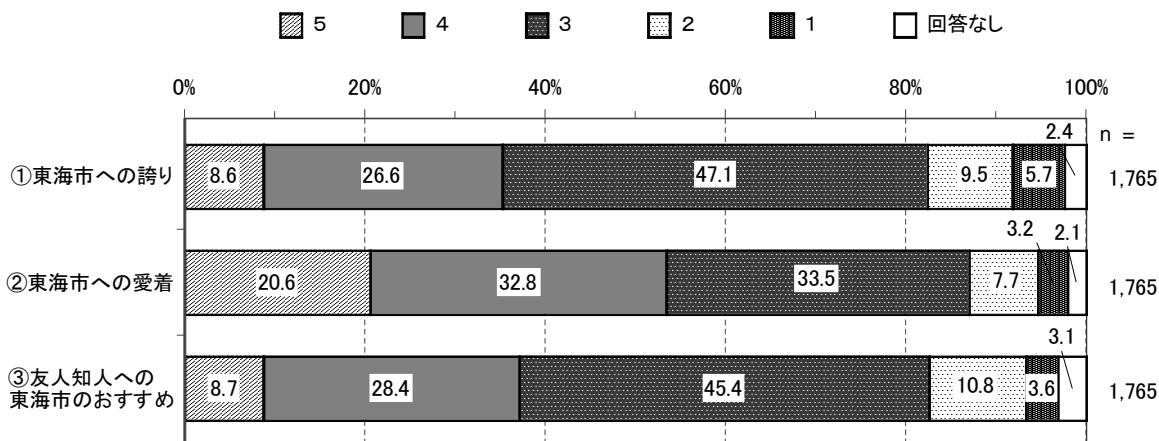
### ②東海市への愛着

東海市への愛着について、愛着を感じている「5」～全く感じない「1」の5段階評価の結果、「5」が20.6%、「4」が32.8%、「3」が33.5%、「2」が7.7%、「1」が3.2%、「回答なし」が2.1%となっており、平均評点が3.61点(回答なし除く)になっています。

### ③友人・知人への東海市のおすすめ

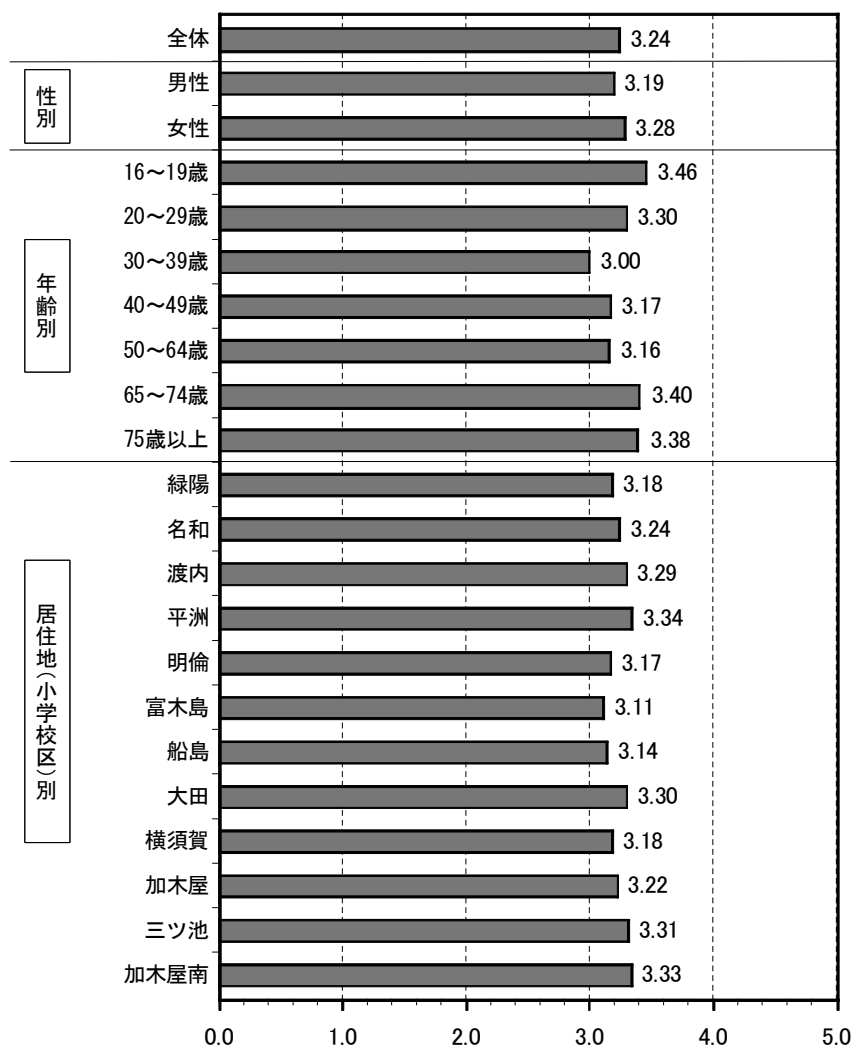
友人・知人への東海市のおすすめ度合いについて、ぜひおすすめしたい「5」～全くおすすめできない「1」の5段階評価の結果、「5」が8.7%、「4」が28.4%、「3」が45.4%、「2」が10.8%、「1」が3.6%、「回答なし」が3.1%となっており、平均評点が3.29点(回答なし除く)になっています。

図表3-5 東海市への誇りや愛着



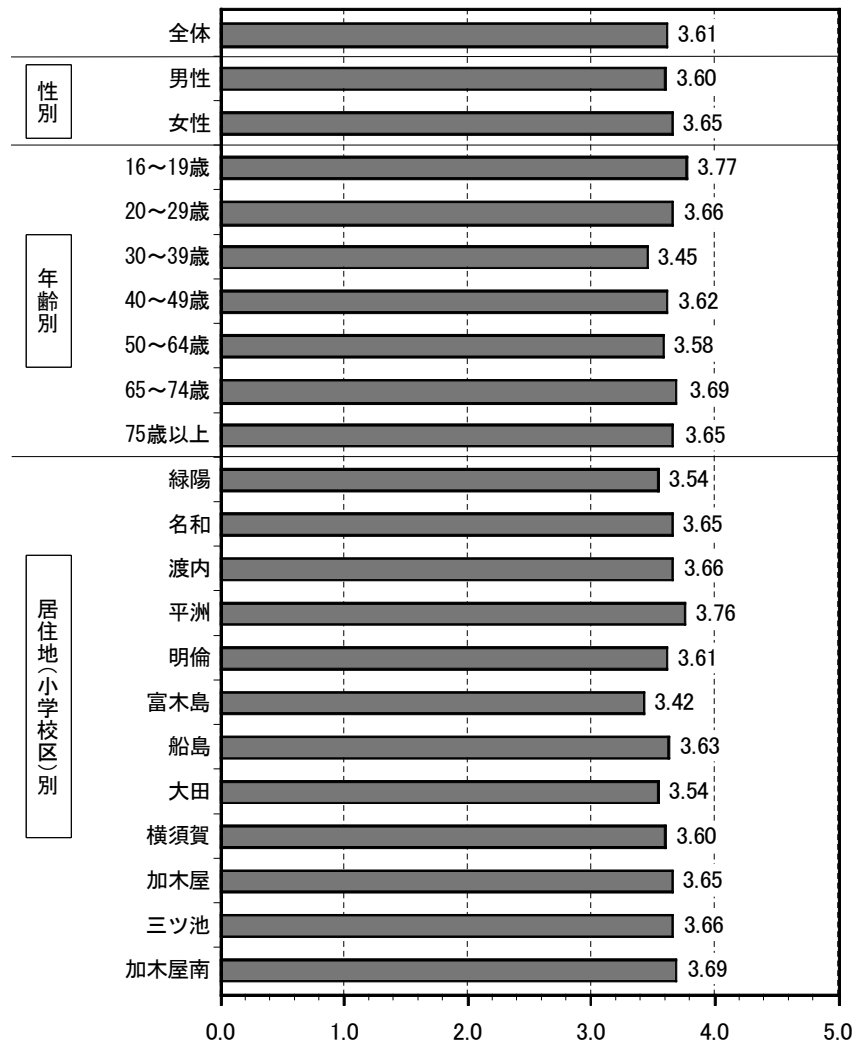
なお、以下は、①東海市の誇り、②東海市への愛着、③友人・知人への東海市のおすすめの5段階評価について、「5」～「1」をそれぞれ5点～1点と得点化し、各回答の合計値を、「回答なし」を除いた件数で除して、平均評点を算出した結果になっています。

①東海市への誇り

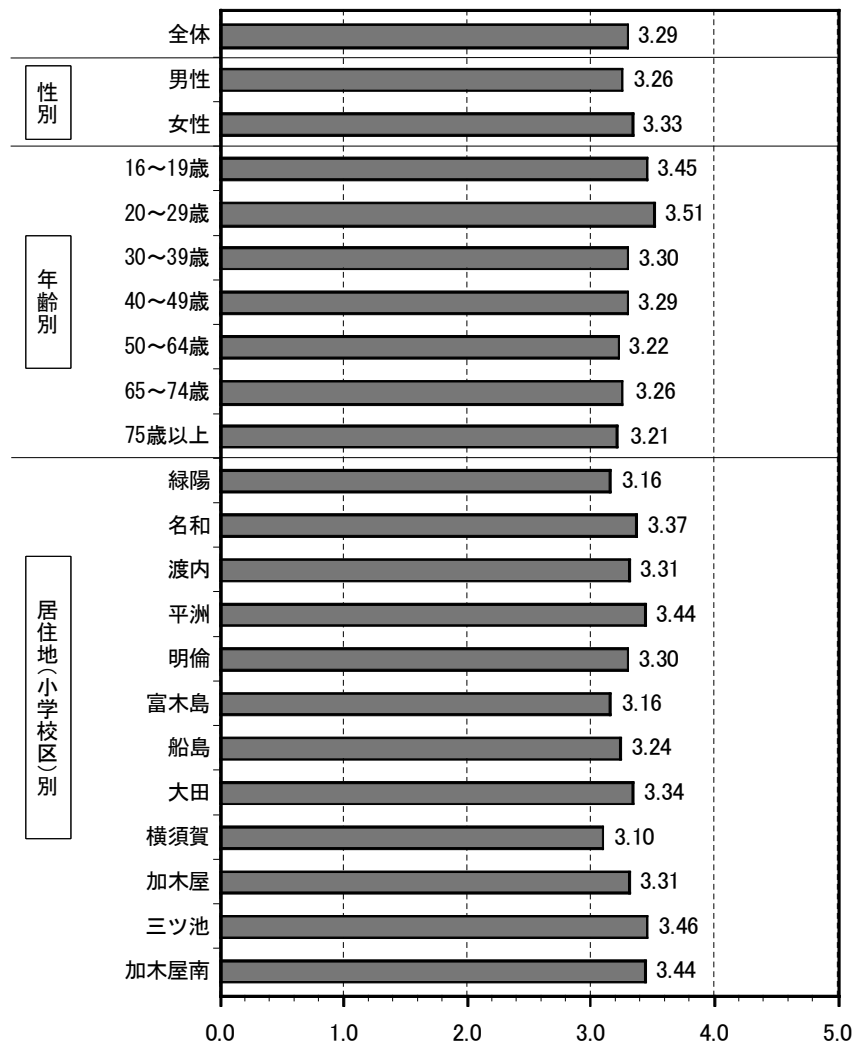




②東海市への愛着



③友人・知人への東海市のおすすめ



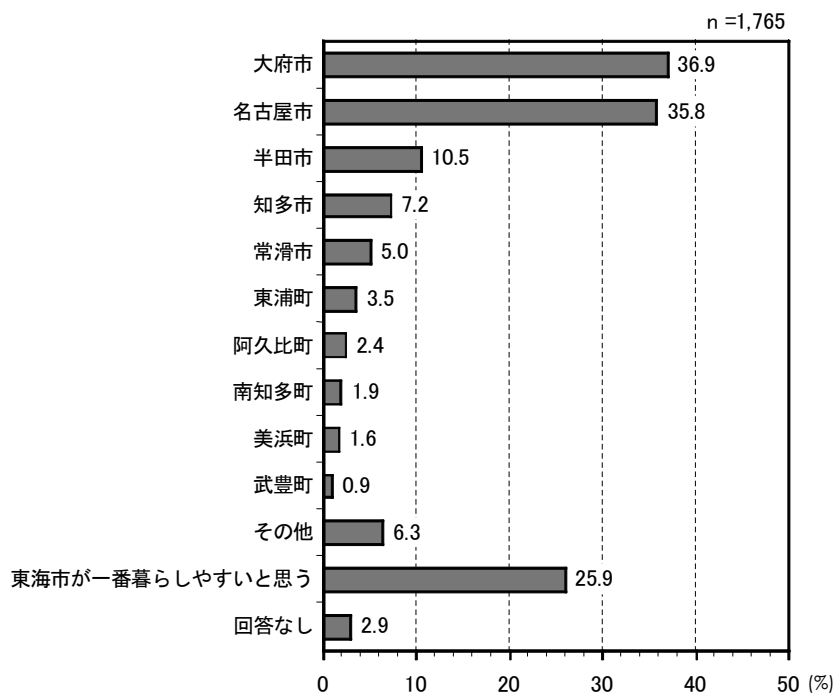
## (6) 東海市より暮らしやすそうと思う近隣市町

問 4-1 あなたが東海市より暮らしやすそうと思う近隣の市町はどこですか。(回答は3つまで)

東海市より暮らしやすそうと思う近隣市町については、「大府市」が36.9%で最も割合が高くなっています。次いで「名古屋市」が35.8%、「半田市」が10.5%と続いています。

なお、「東海市が一番暮らしやすいと思う」が25.9% (457人) を占めています。

図表3-6 東海市より暮らしやすそうと思う近隣市町

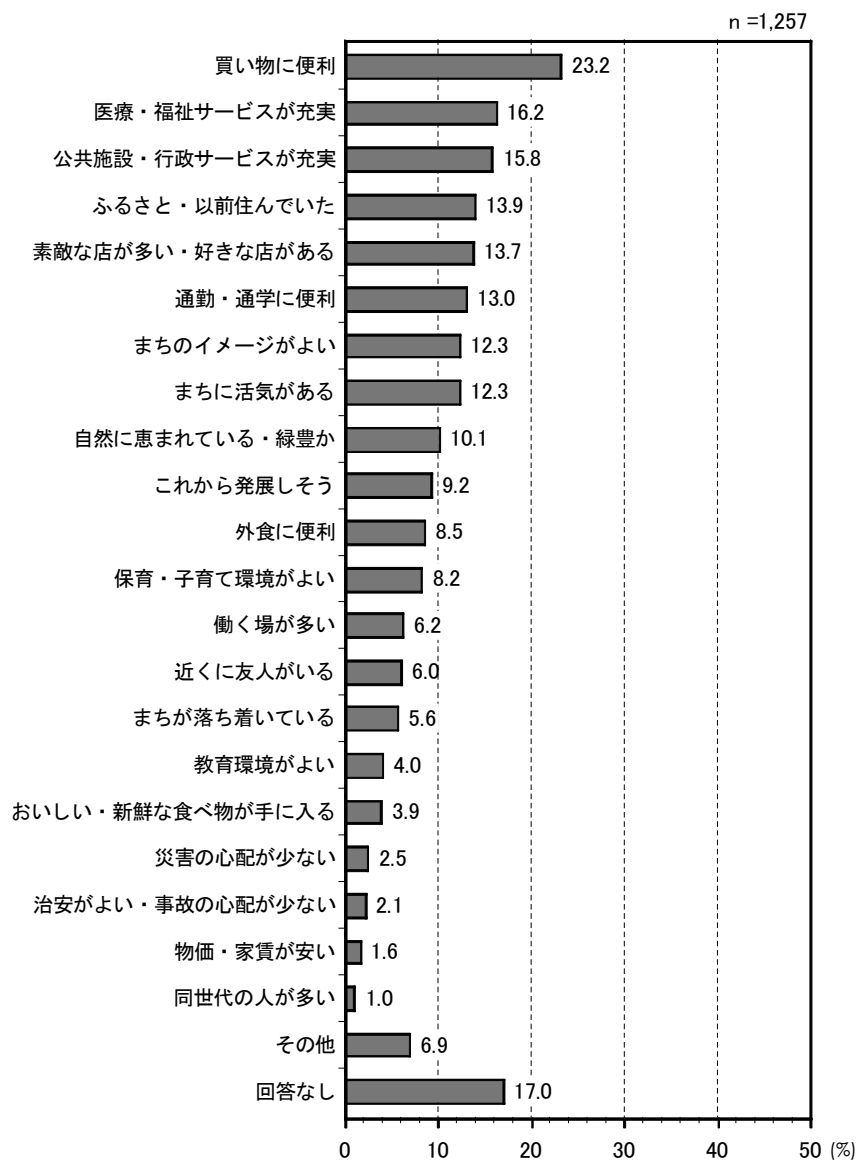


## (7) 東海市より暮らしやすそうと思う理由

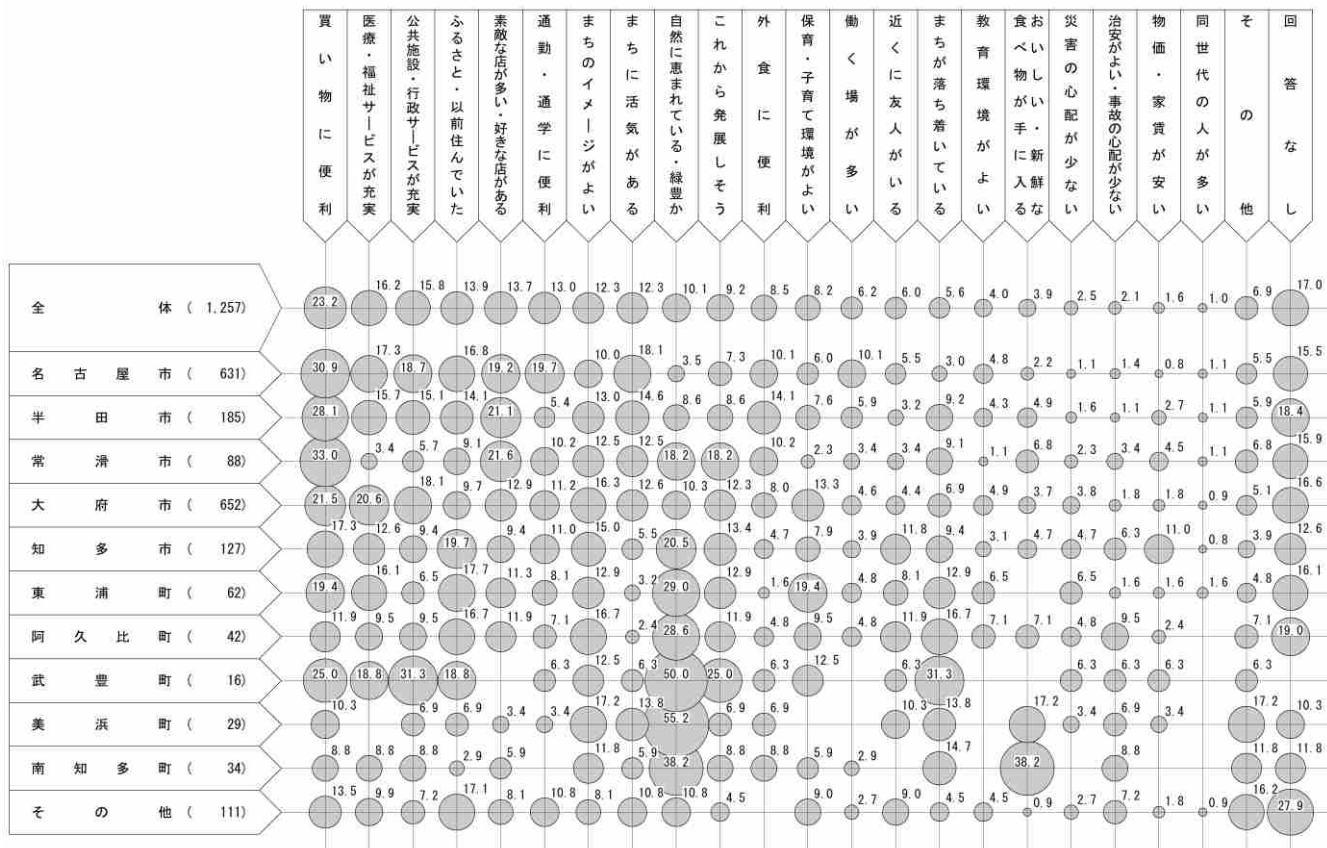
問4-2 問4-1で「12. 東海市が一番暮らしやすそうと思う」以外を回答した方におたずねします。  
東海市より暮らしやすそうと思う理由は何ですか。(回答は3つまで)

問4-1で「東海市が一番暮らしやすそうと思う」と回答した457人と「回答なし」の51人を除いた1,257人の東海市より暮らしやすそうと思う理由については、「買い物に便利」が23.2%で最も割合が高くなっています。次いで「医療・福祉サービスが充実」が16.2%、「公共施設・行政サービスが充実」が15.8%、「ふるさと・以前住んでいた」が13.9%、「素敵な店が多い・好きな店がある」が13.7%、「通勤・通学に便利」が13.0%と続いています。このように東海市よりも買い物の利便性、医療・福祉サービス、行政サービスなどが充実していることなどを理由にしています。

図表3-7 東海市より暮らしやすそうと思う理由



<問4-1 東海市より暮らしやすそうと思う近隣市町別>



## 4. 施策の満足度・今後の重要度について

### (1) 施策の満足度・今後の重要度

問5-1 現在、東海市が推進している施策について、それぞれの満足度・今後の重要度をお答えください。

#### ①施策の満足度

※東海市が推進している38項目の施策の満足度について、「満足」、「やや満足」、「ふつう」、「やや不満」、「不満」の5段階で評価しています。

「満足」と「やや満足」を合わせた満足度の高い施策については、「(3) 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる」が32.8%で最も割合が高くなっています。次いで「(21) ごみの減量化とリサイクルを推進する」の29.9%、「(24) 消防・救急体制を充実させる」の28.4%、「(32) 花と緑の豊かなまちなみをつくる」の26.7%、「(9) 子どもが健やかに育つ地域社会をつくる」の25.9%などと続いています。

#### ②今後の重要度

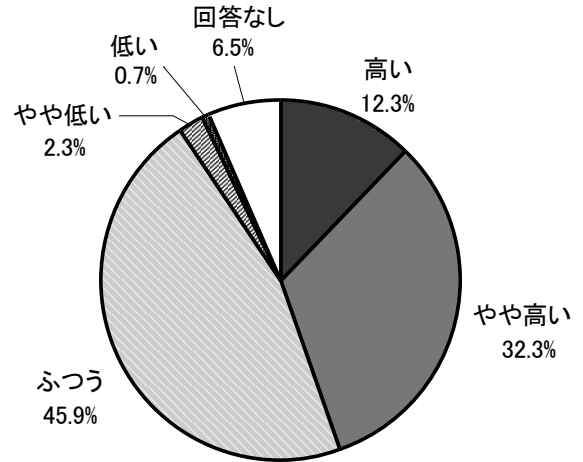
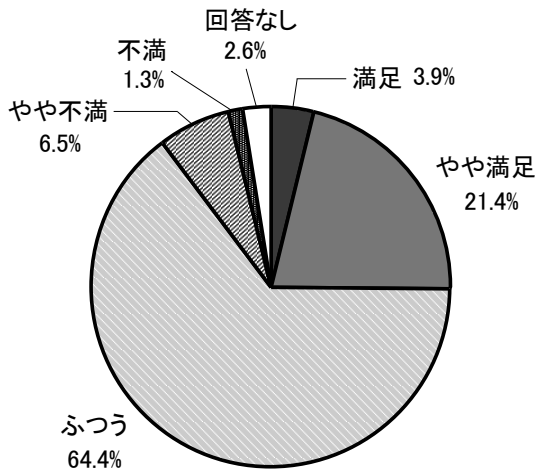
※東海市が推進している38項目の施策の今後の重要度について、「高い」、「やや高い」、「ふつう」、「やや低い」、「低い」の5段階で評価しています。

「高い」と「やや高い」を合わせた今後の重要度の高い施策については、「(18) 空気がきれいで住みやすい環境を保全する」が71.1%で最も割合が高くなっています。次いで「(3) 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる」の64.8%、「(22) 市民と市が一体となって災害に備える」の63.8%、「(23) 交通事故や犯罪のない安全で安心なまちをつくる」の62.7%などと続いています。

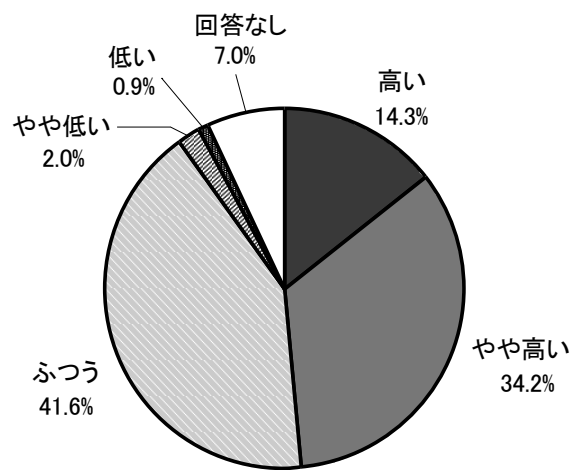
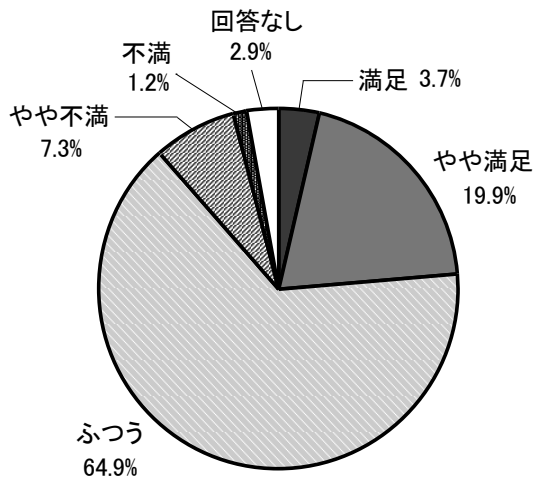
施策の満足度

今後の重要度

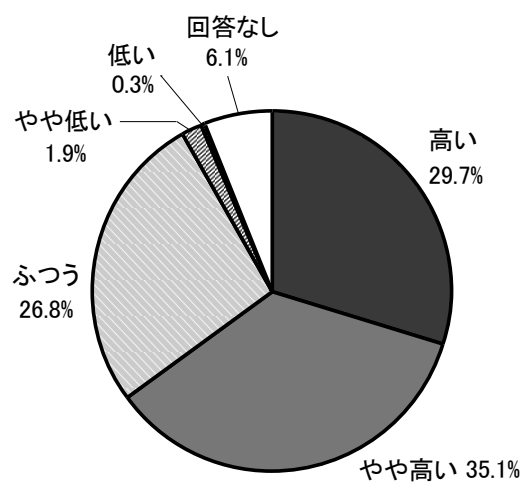
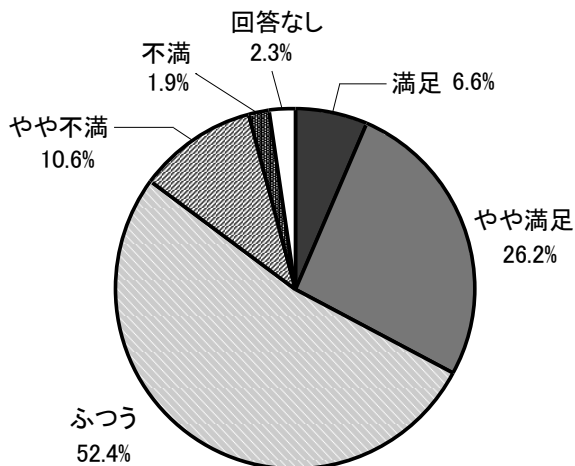
(1) 個人の自主的な健康づくりを支援する



(2) 健康づくりを支援する社会環境をつくる



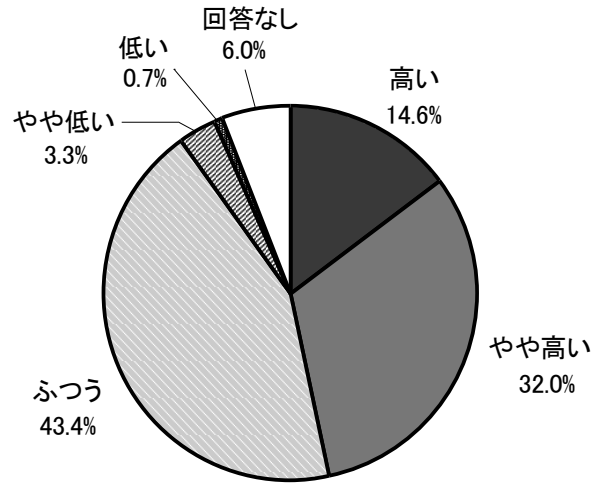
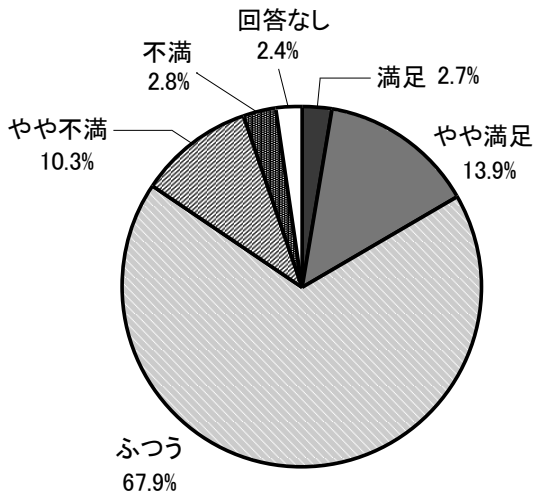
(3) 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる



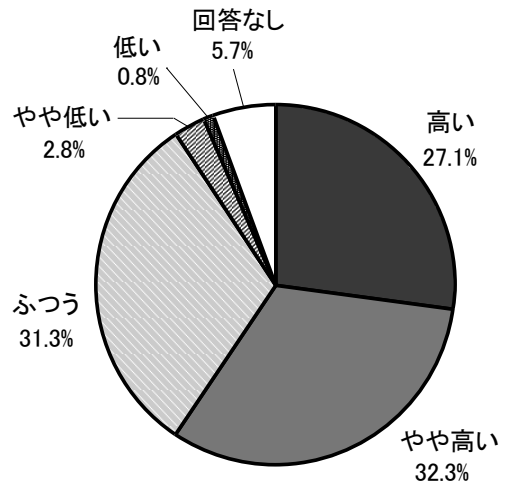
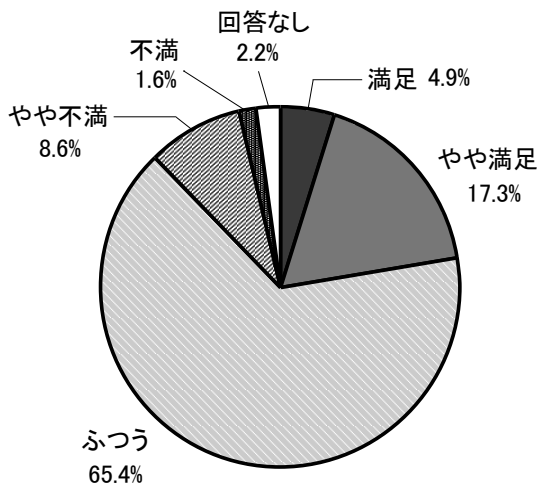
施策の満足度

今後の重要度

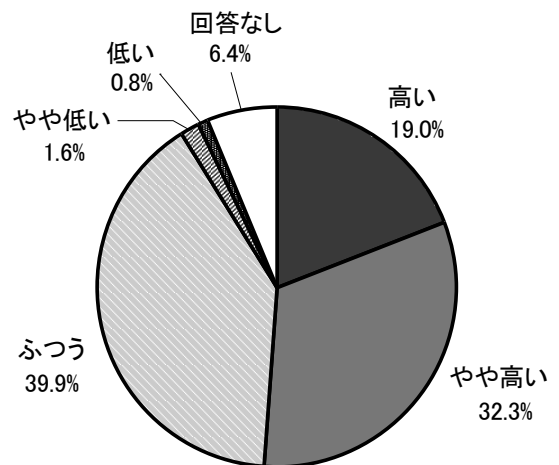
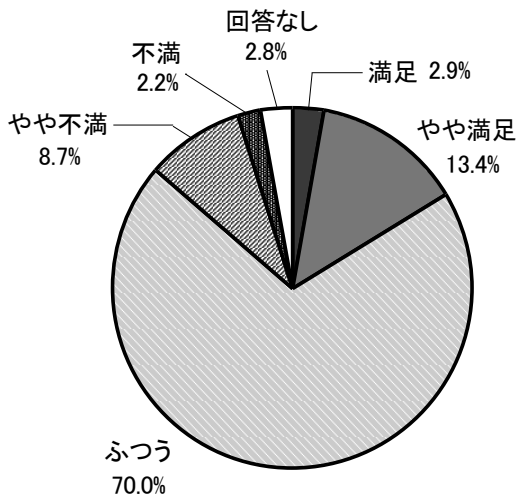
(4) 地域で支えあう環境をつくる



(5) 高齢者の保健・介護・福祉サービスを充実させる



(6) 障害者に対する理解を深める

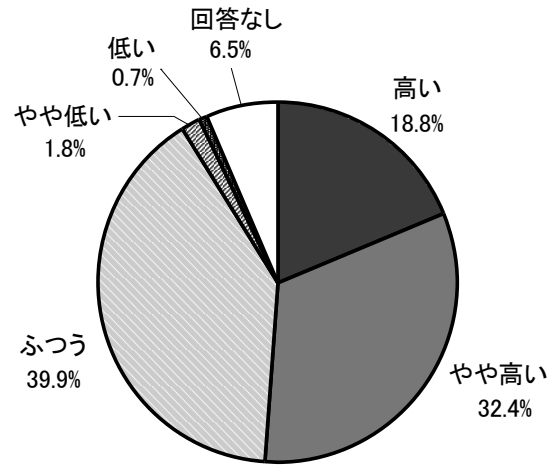
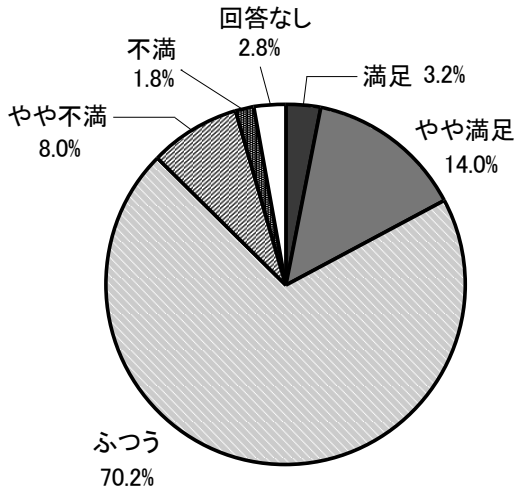




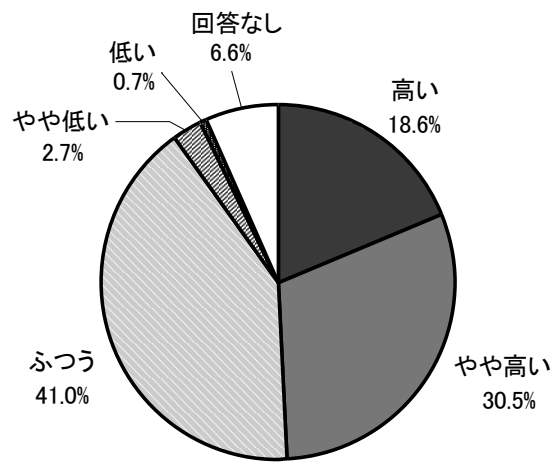
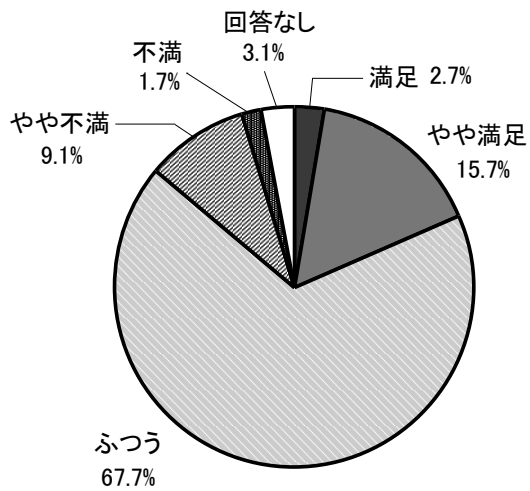
施策の満足度

今後の重要度

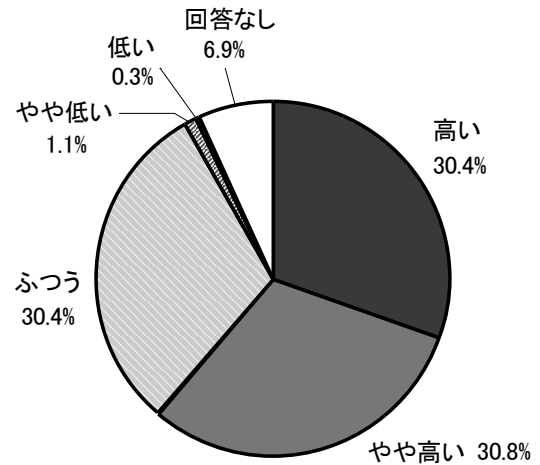
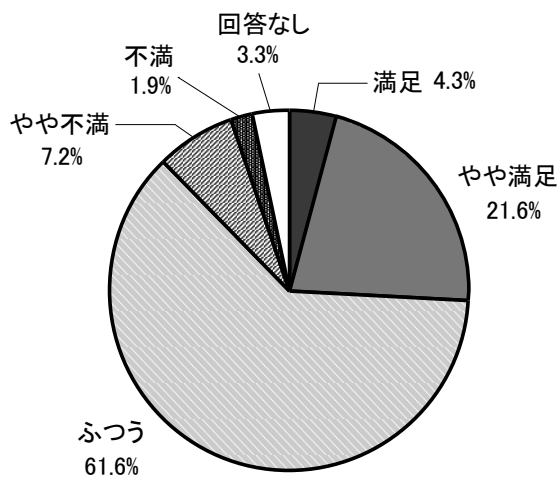
(7) 障害者の福祉サービスを充実させる



(8) 結婚活動を応援し、子育て支援サービスを充実させる



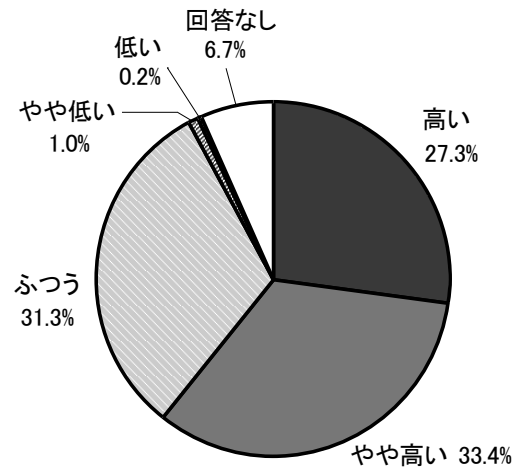
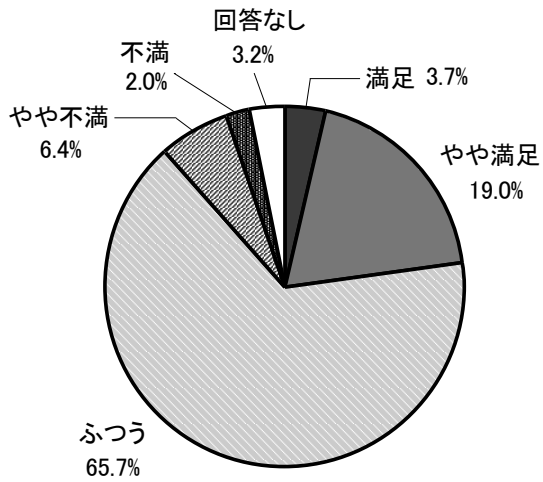
(9) 子どもが健やかに育つ地域社会をつくる



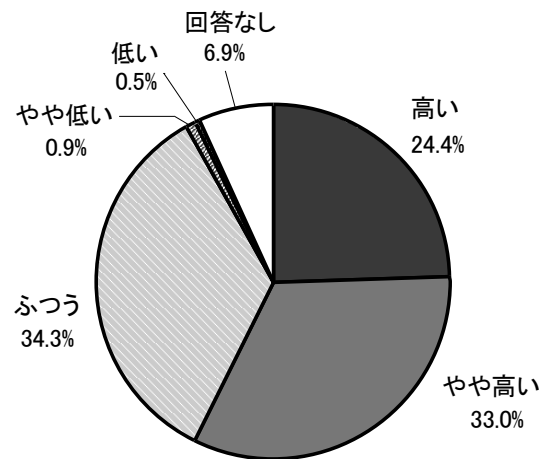
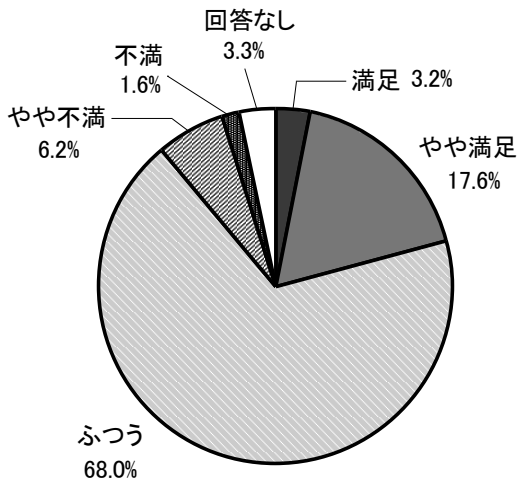
施策の満足度

今後の重要度

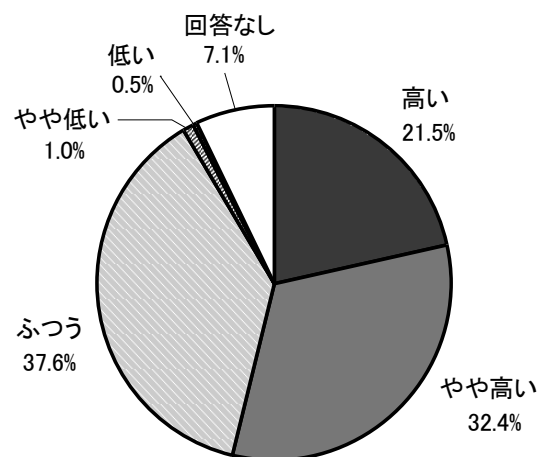
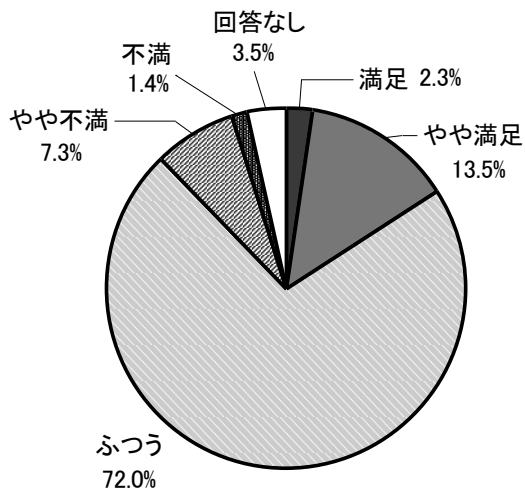
(10) 子どもたちにとって楽しい学校をつくる



(11) 学校、家庭、地域が連携して子どもの健全な成長を支える



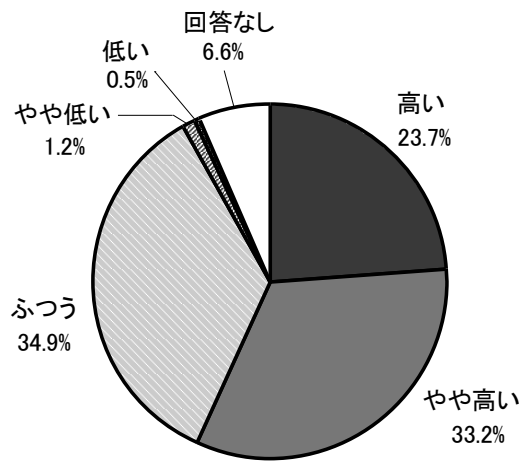
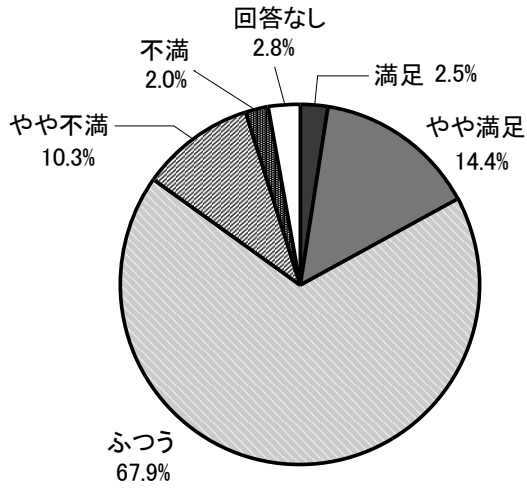
(12) 青少年が健全で心豊かに成長できる環境をつくる



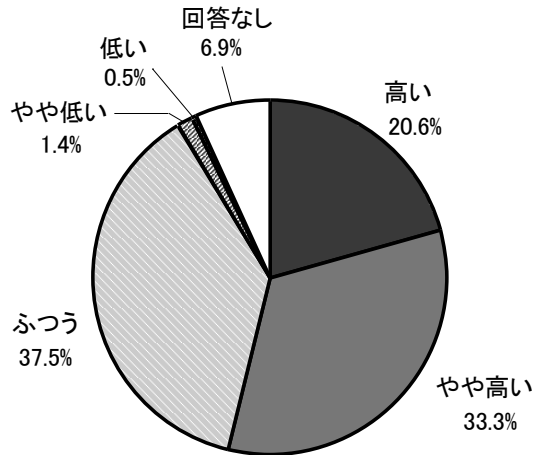
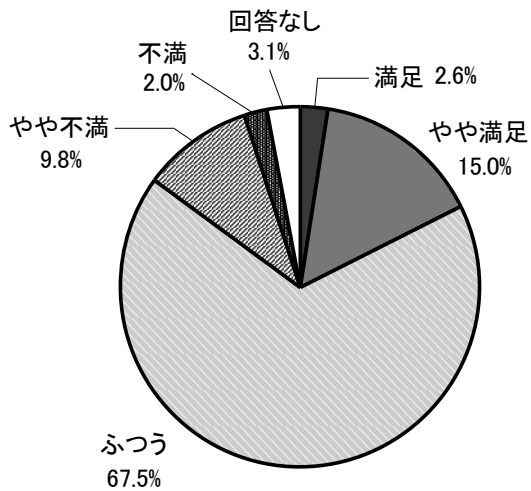
施策の満足度

今後の重要度

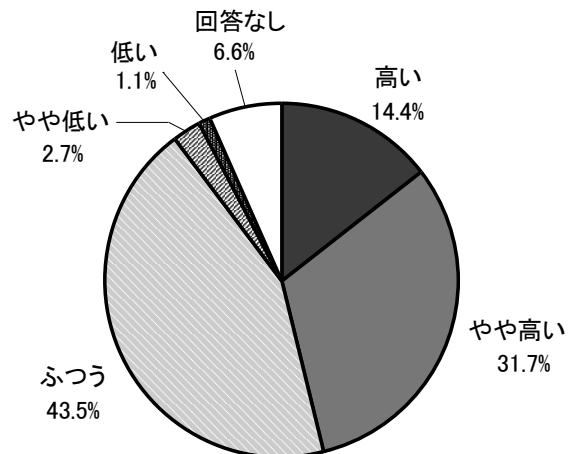
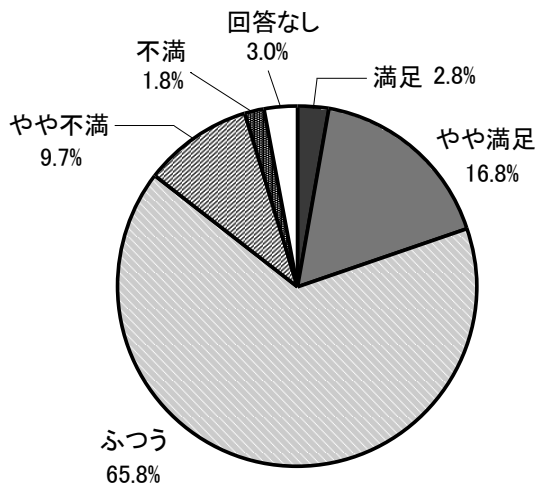
(13) マナーが守られ思いやりにあふれる地域をつくる



(14) 楽しみや生きがいを感じるまちをつくる



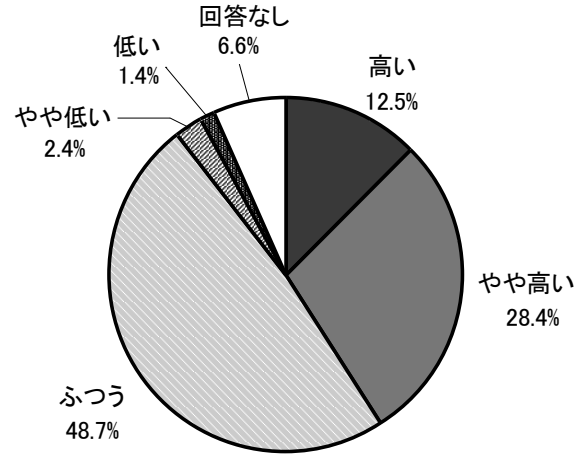
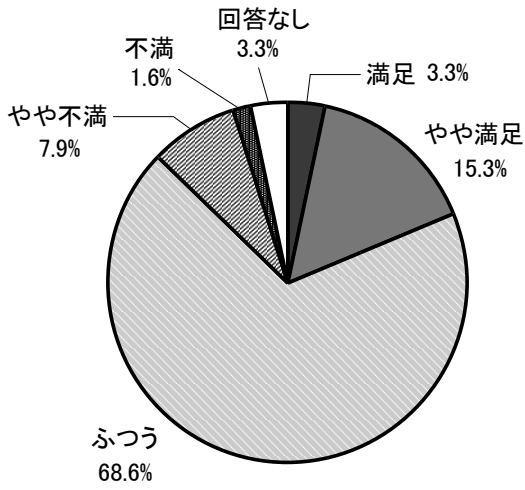
(15) だれもが気軽にスポーツを楽しむ元気なまちをつくる



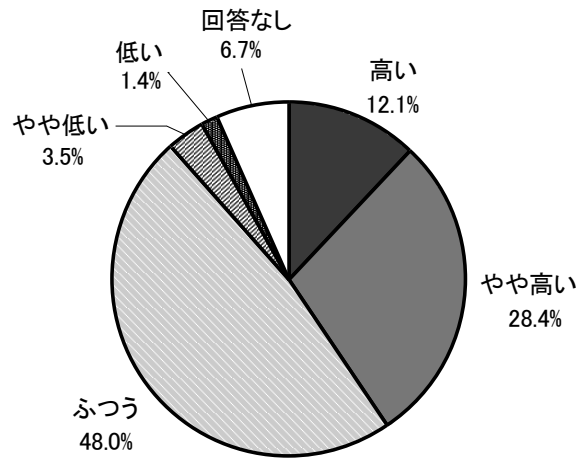
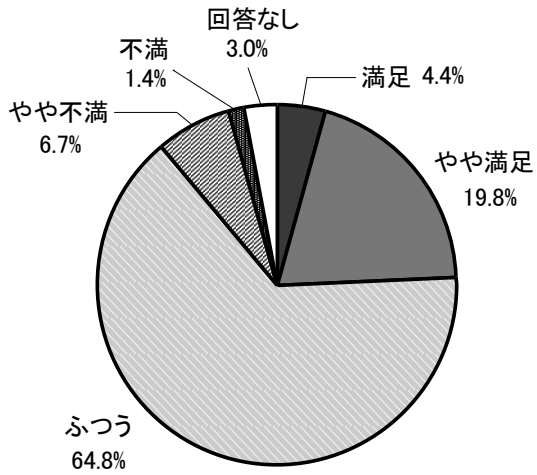
施策の満足度

今後の重要度

(16) 文化に親しみ心豊かなまちをつくる



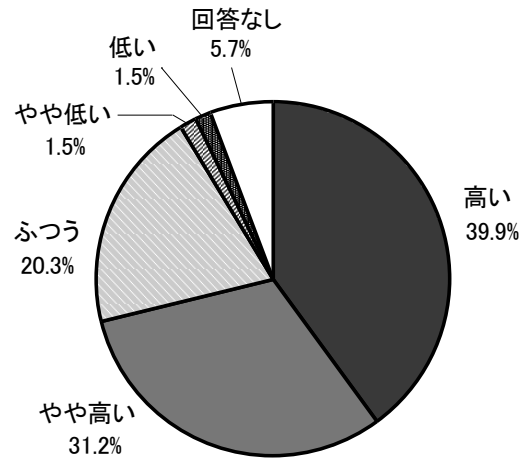
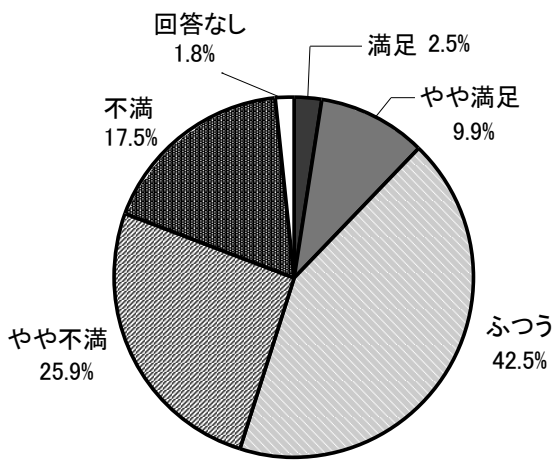
(17) 郷土の歴史や文化を大切に継承する



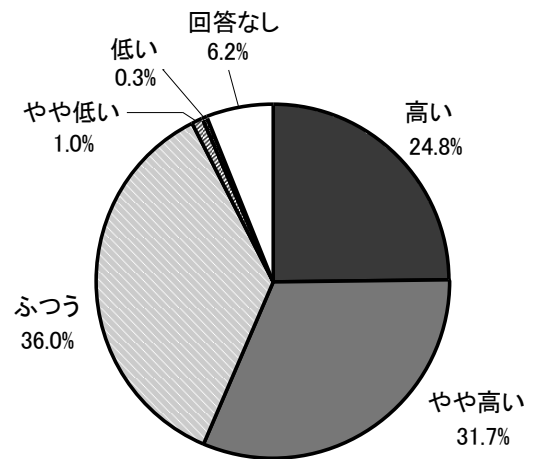
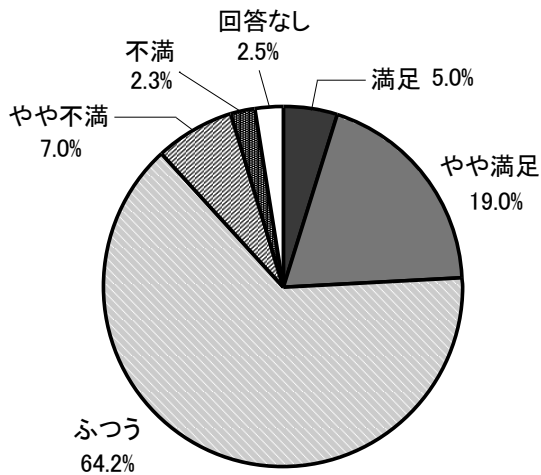
施策の満足度

今後の重要度

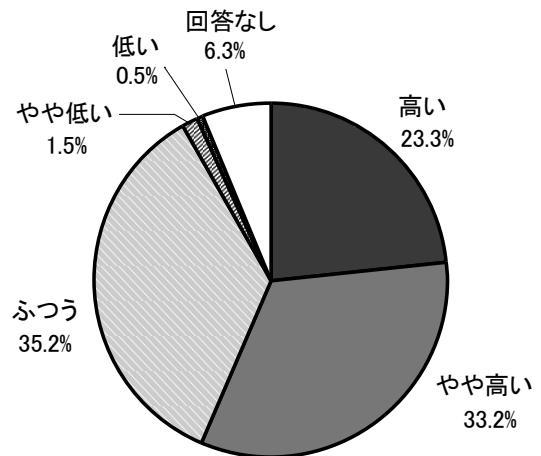
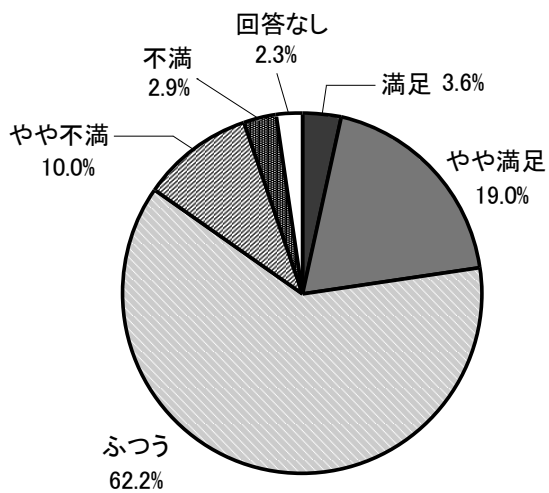
(18) 空気がきれいであり住みやすい環境を保全する



(19) 生活排水を適切に処理する



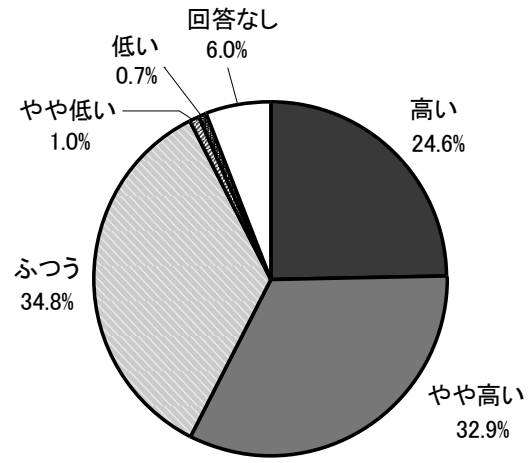
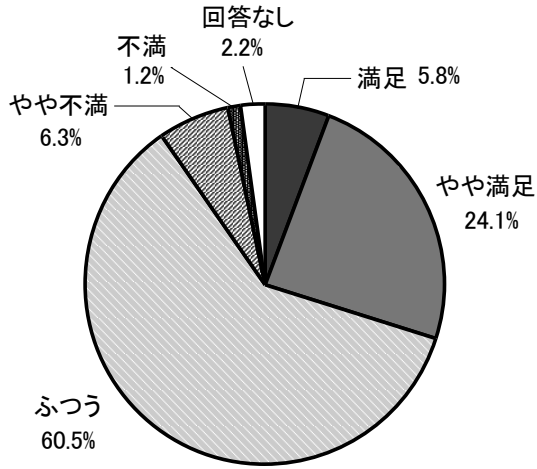
(20) まちの環境美化を推進する



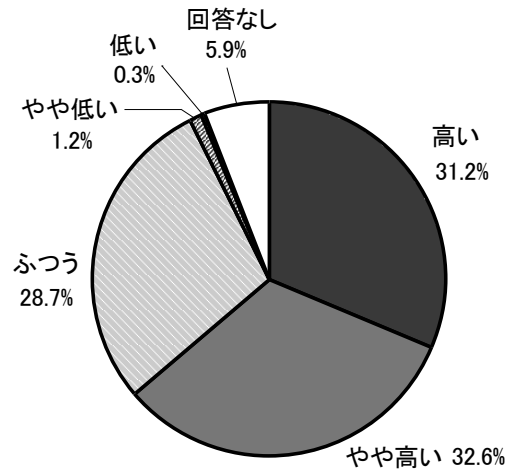
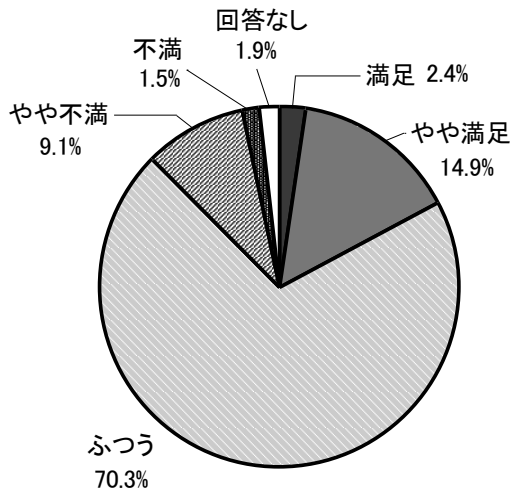
施策の満足度

今後の重要度

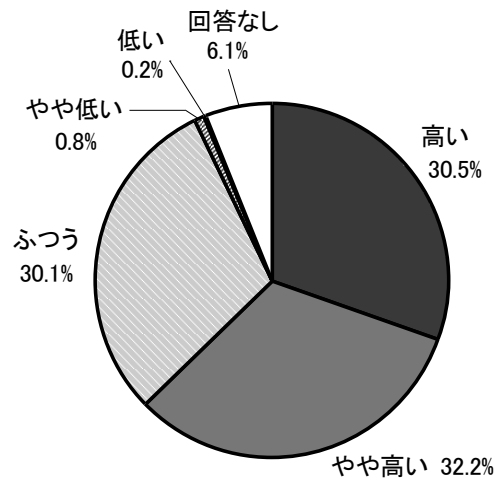
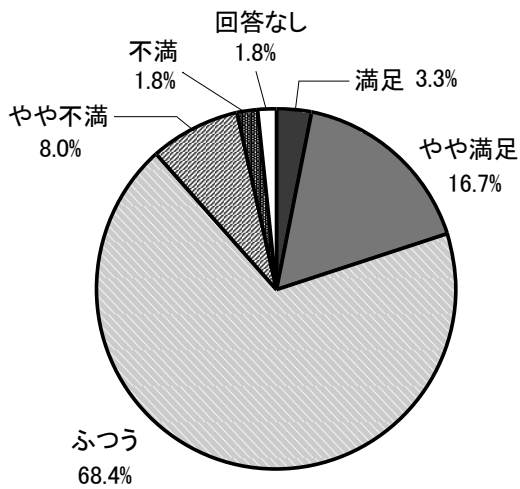
(21) ごみの減量化とリサイクルを推進する



(22) 市民と市が一体となって災害に備える



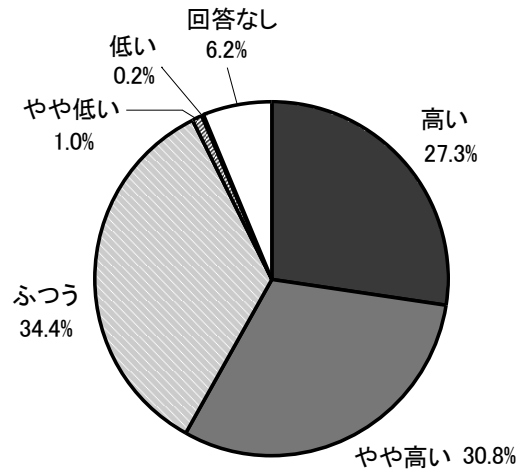
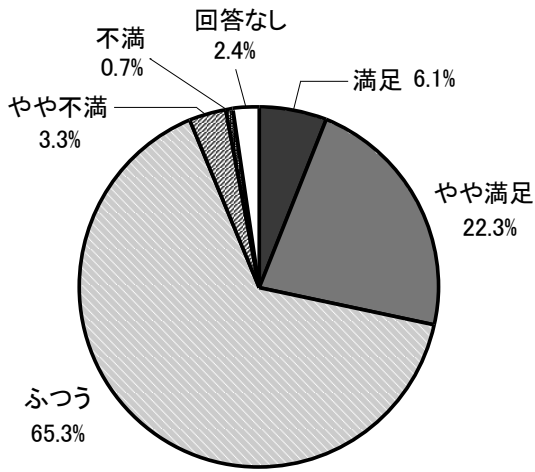
(23) 交通事故や犯罪のない安全で安心なまちをつくる



施策の満足度

今後の重要度

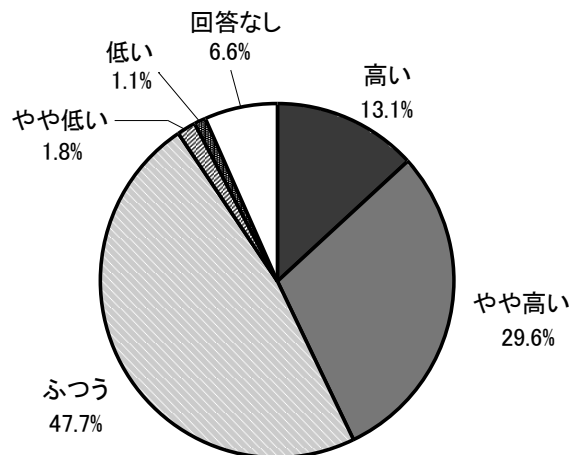
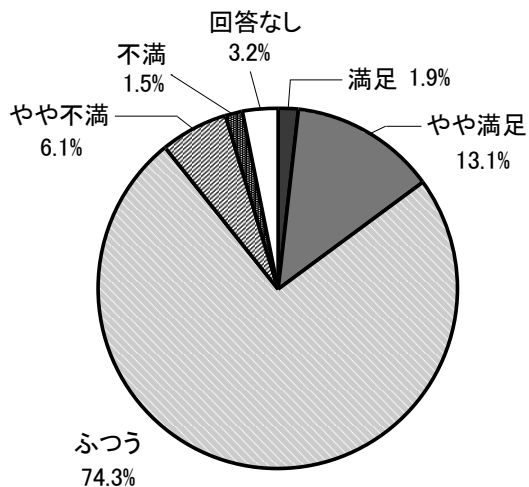
(24) 消防・救急体制を充実させる



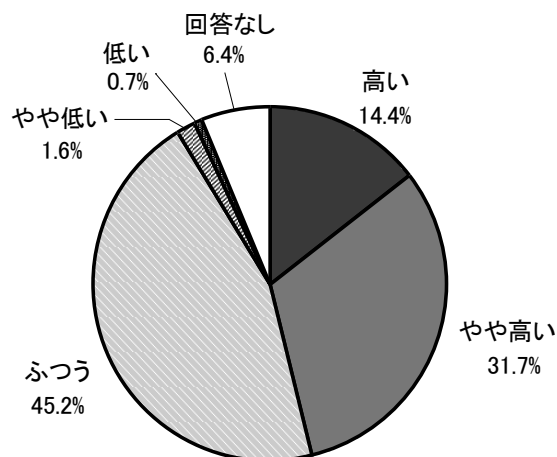
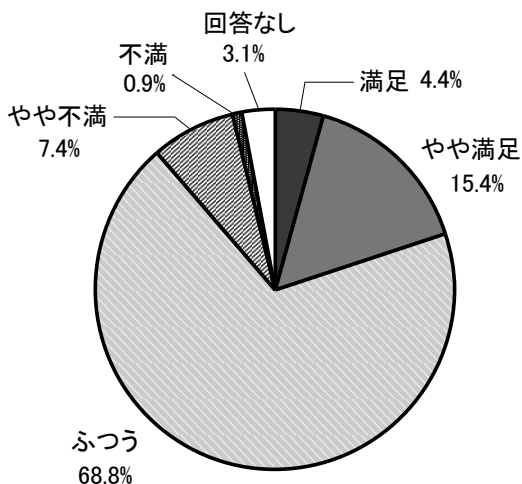
施策の満足度

今後の重要度

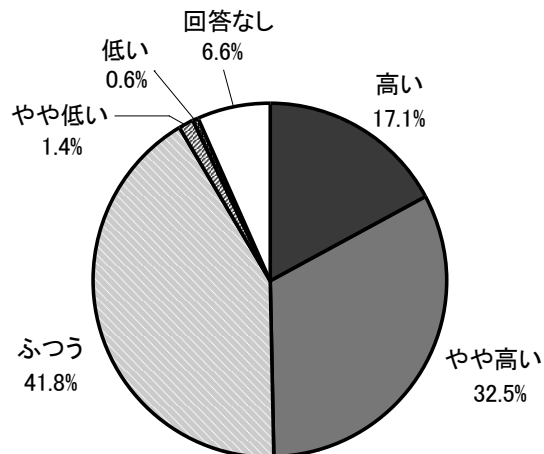
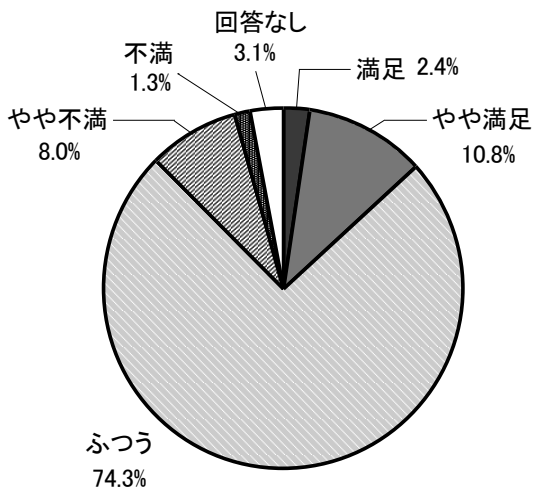
(25) 魅力のある農業を推進する



(26) 商工業を活性化する



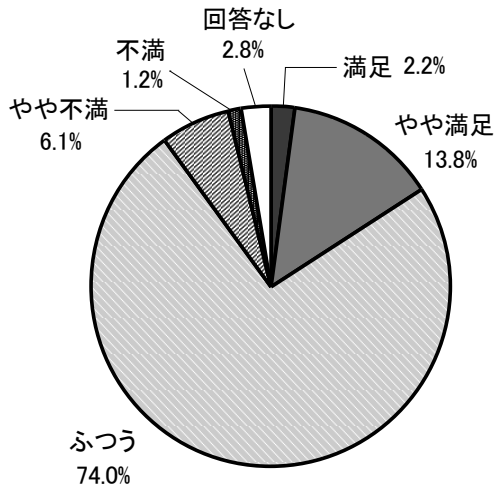
(27) 市民の就業を支援する



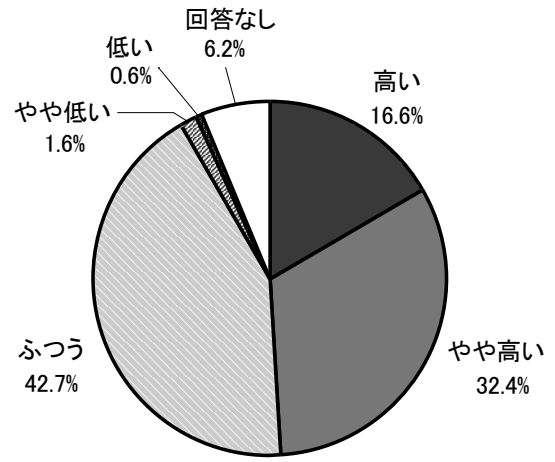


施策の満足度

(28) 安全な消費生活を支援する



今後の重要度

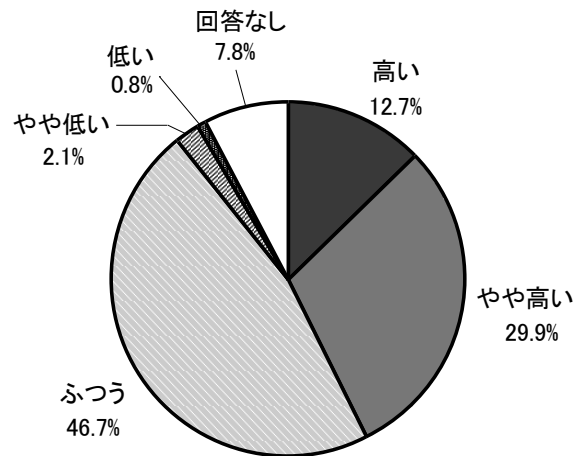
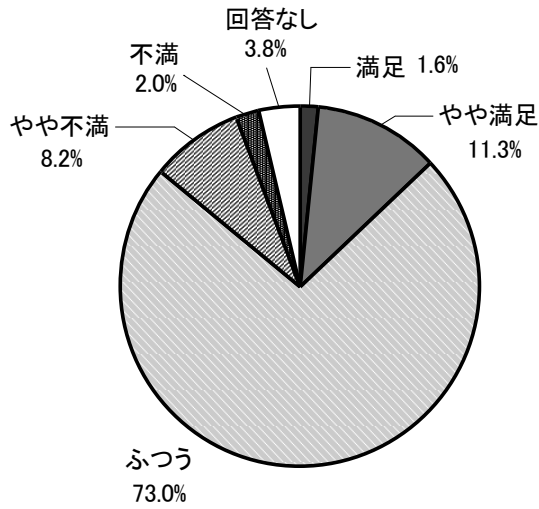


都市基盤

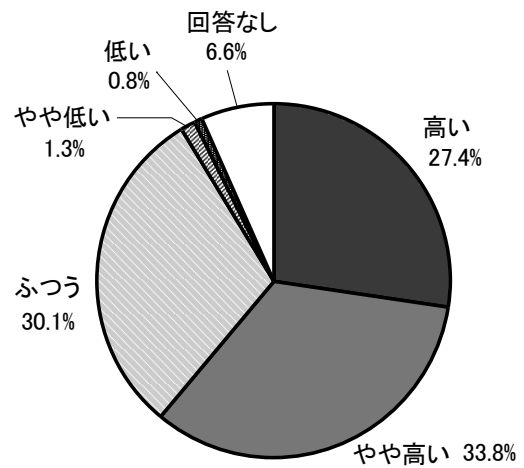
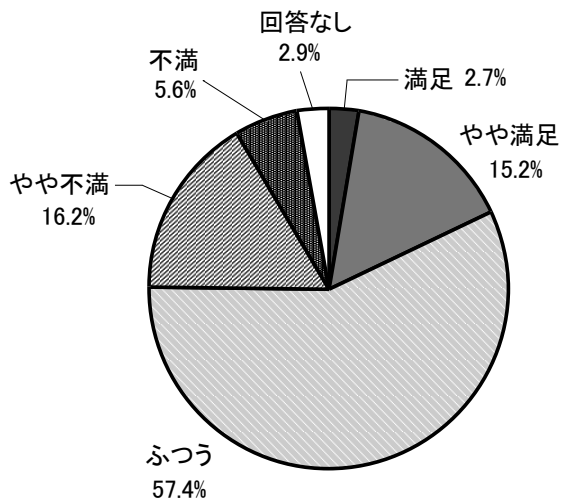
施策の満足度

今後の重要度

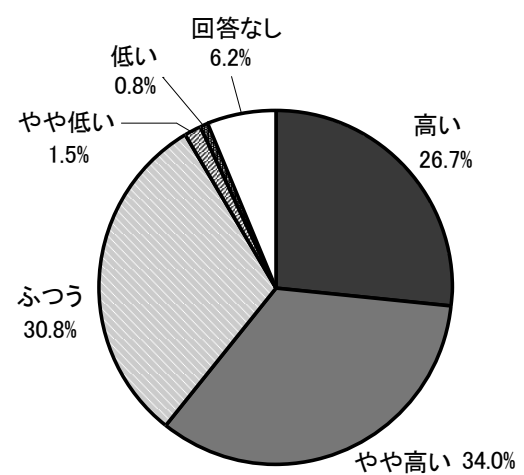
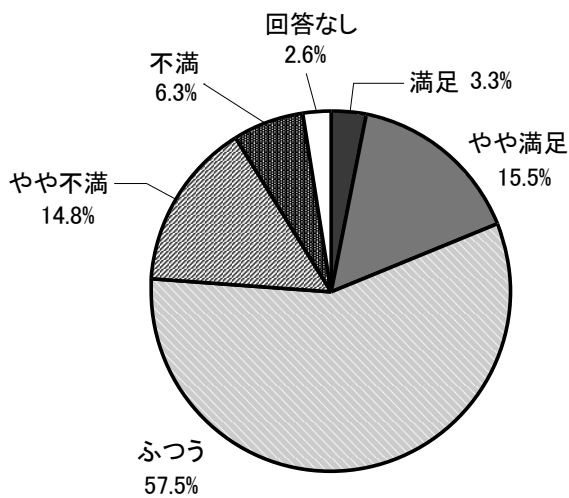
(29) 地域の特性を生かした土地利用を推進する



(30) だれもが安全に安心して通行できる道路をつくる



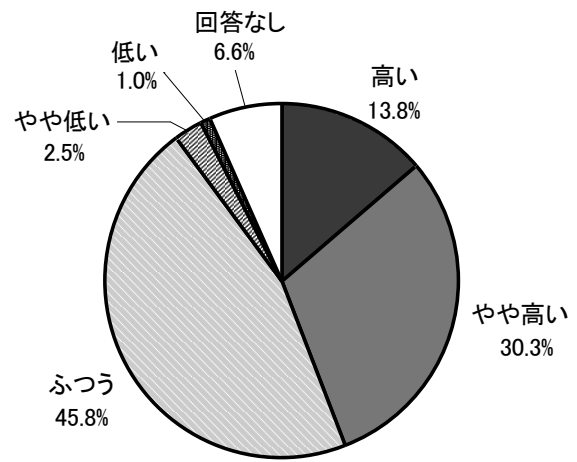
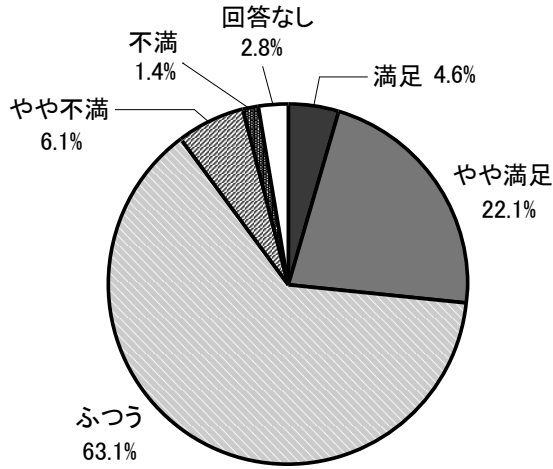
(31) 快適に移動がしやすい交通環境をつくる



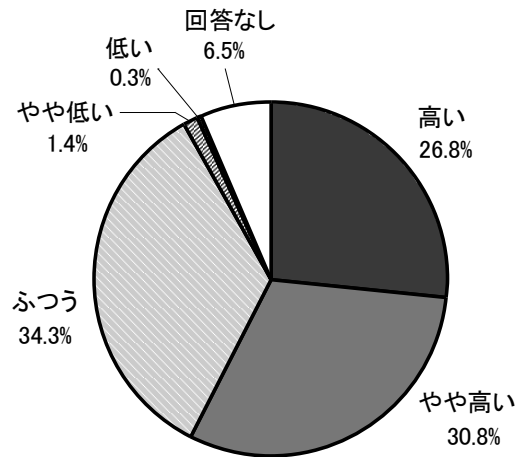
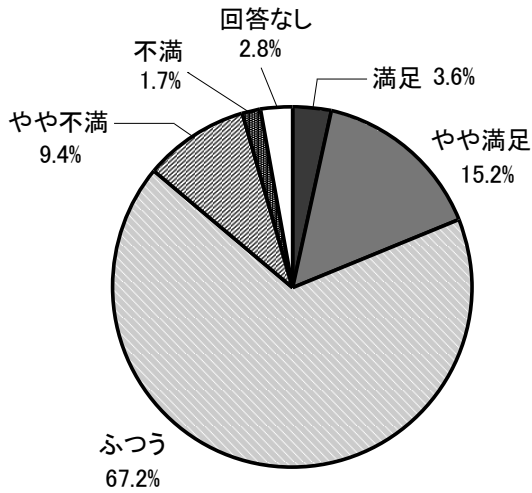
施策の満足度

今後の重要度

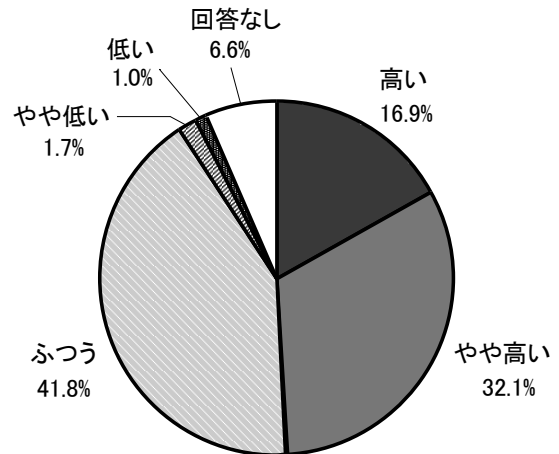
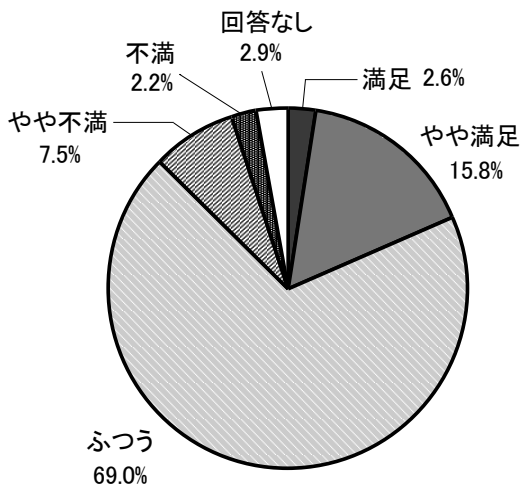
(32) 花と緑の豊かなまちなみをつくる



(33) 浸水被害がない地域にする



(34) 良好な都市景観と快適な住環境をつくる

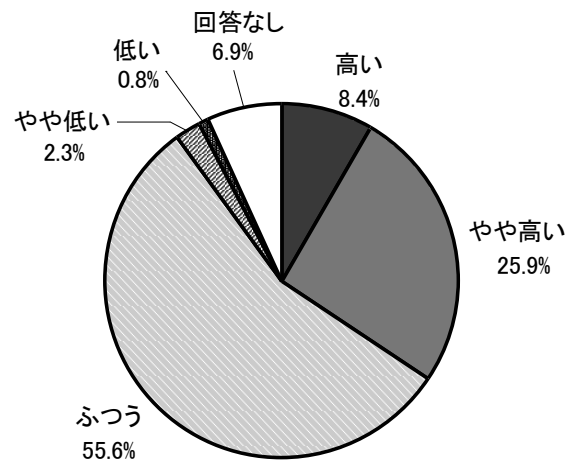
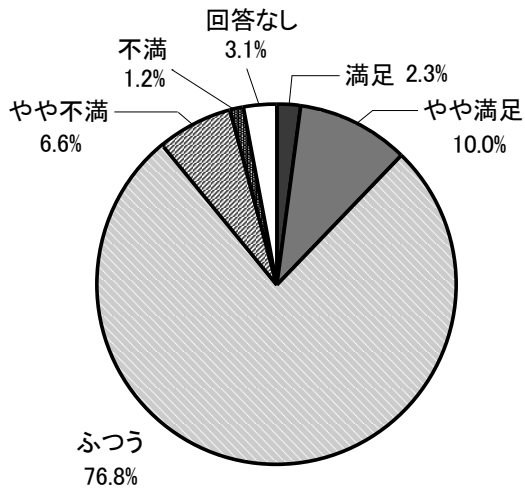


地域づくり・行政経営

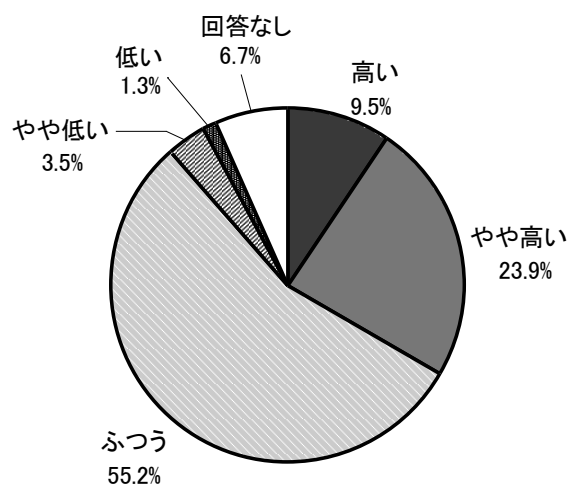
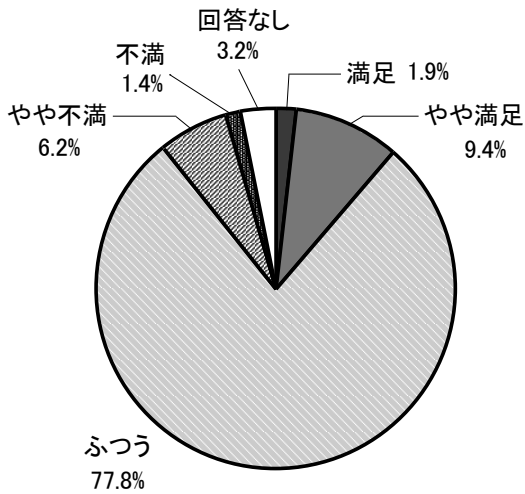
施策の満足度

今後の重要度

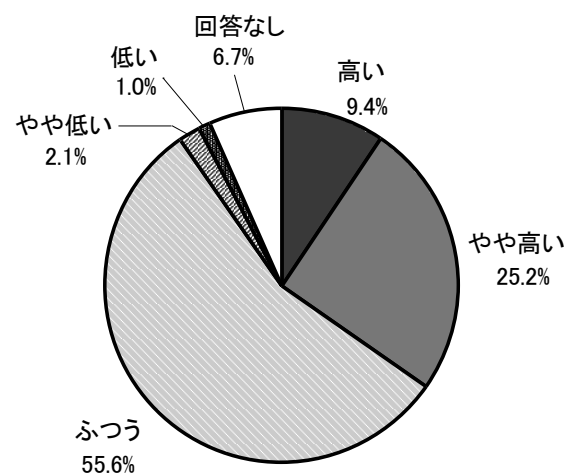
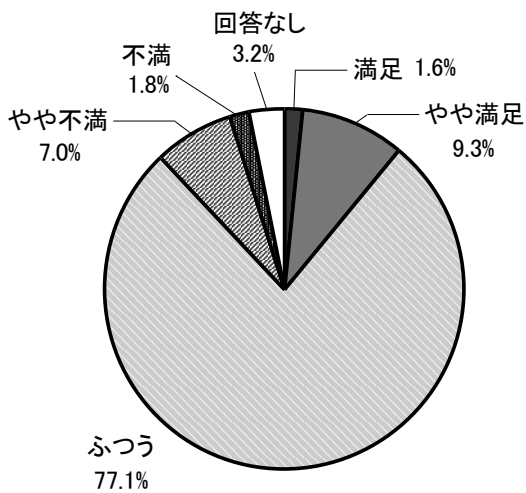
(35) 地域が主役のまちづくりを推進する



(36) すべての人が交流・共生できるまちをつくる

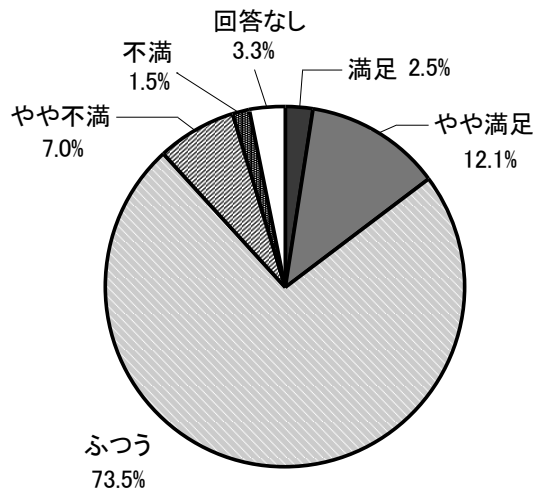


(37) 情報交流が図られたまちをつくる

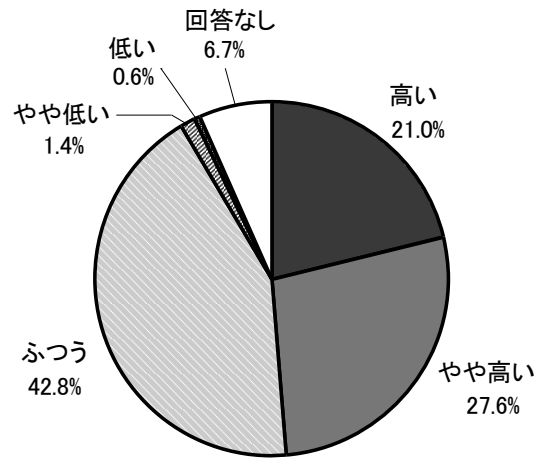


施策の満足度

(38) 効率的で健全な行財政運営を進める

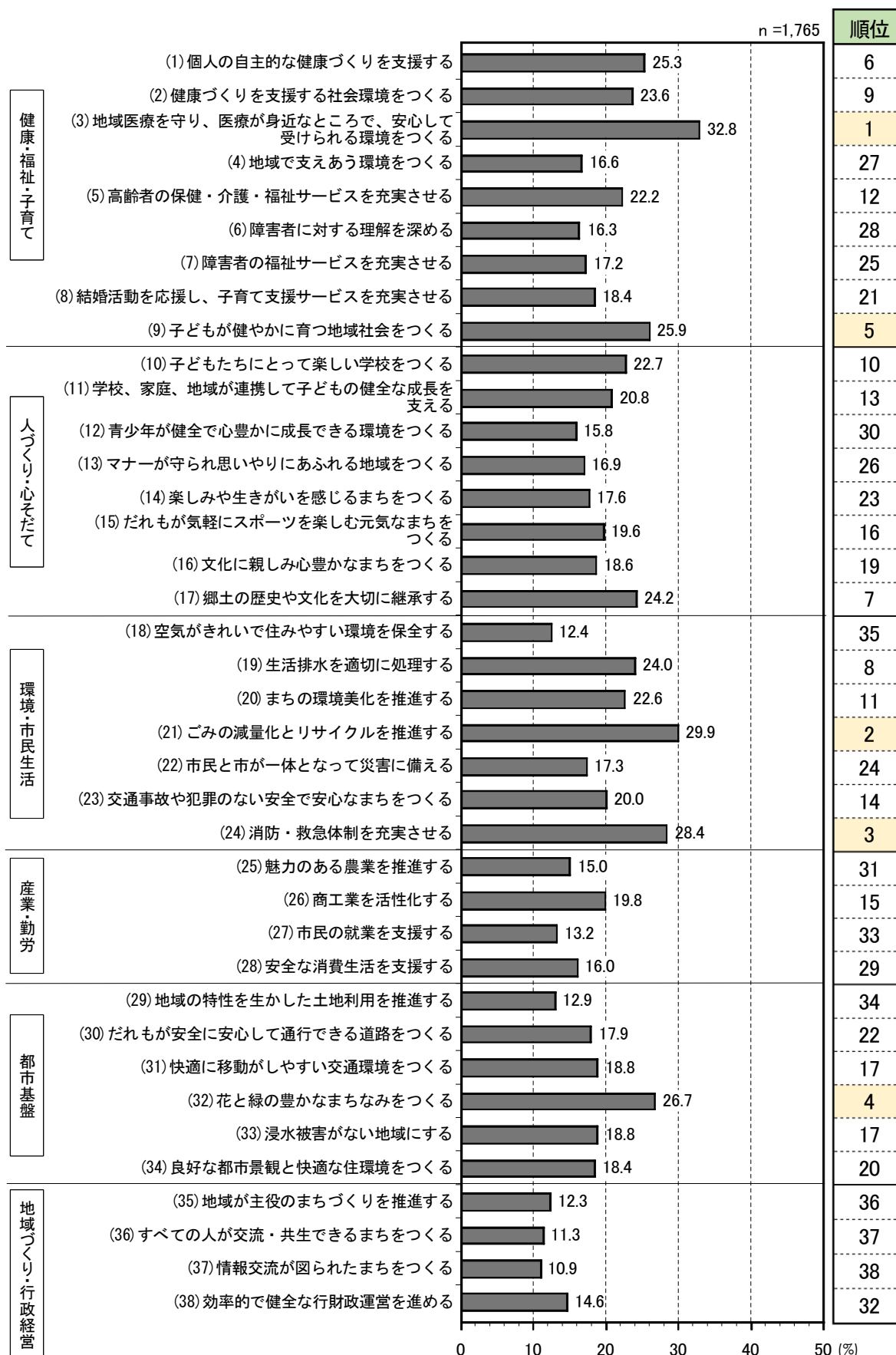


今後の重要度



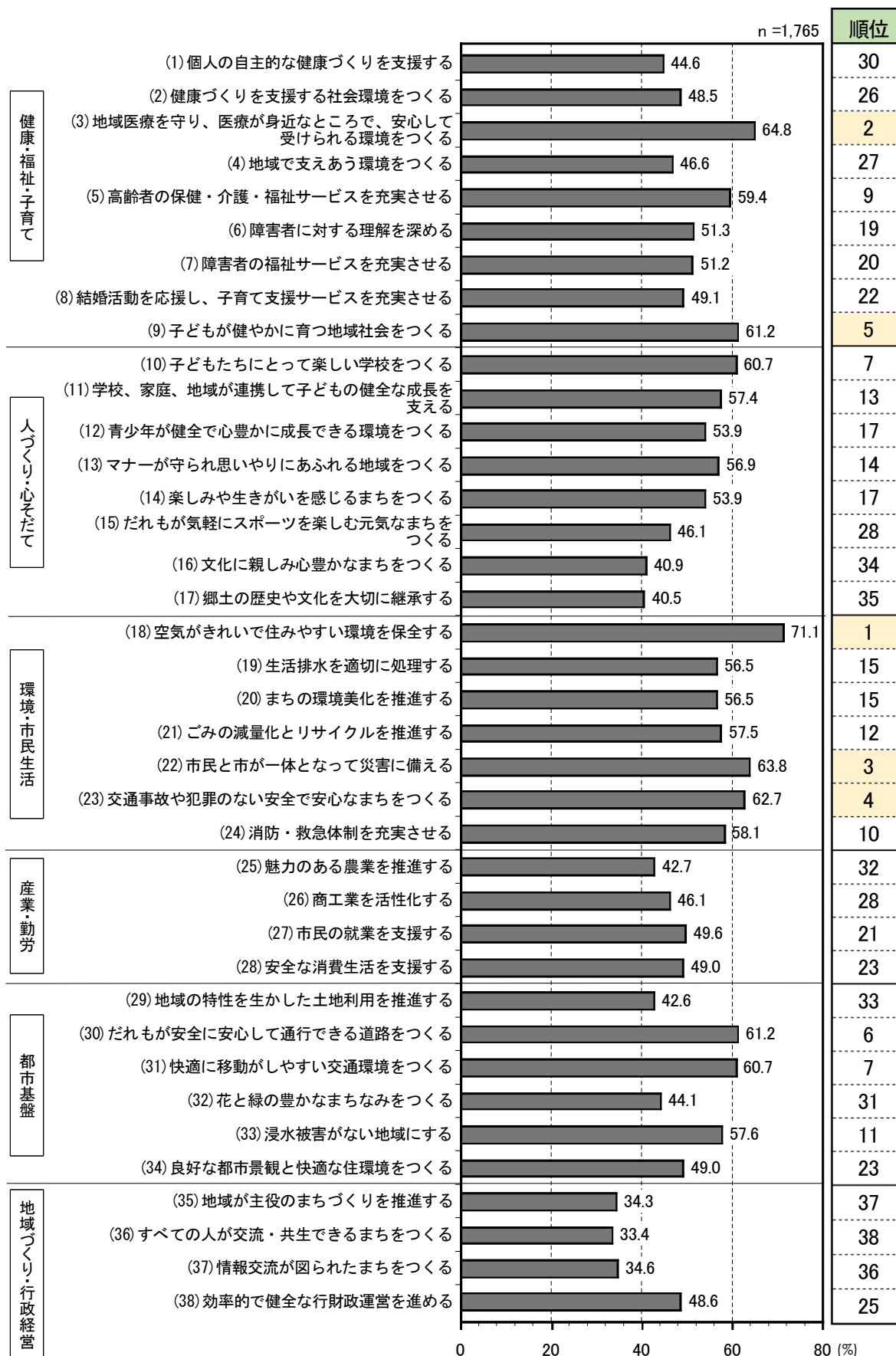
図表4-1 施策の満足度

満足度が高い（満足+やや満足）



図表4-2 今後の重要度

重要度が高い（高い+やや高い）

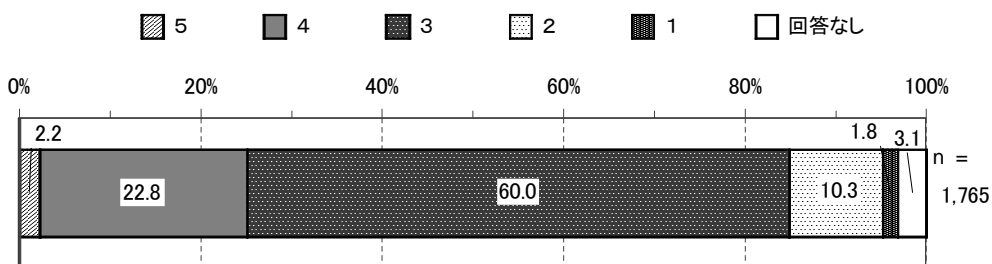


## (2) 市政全般の満足度

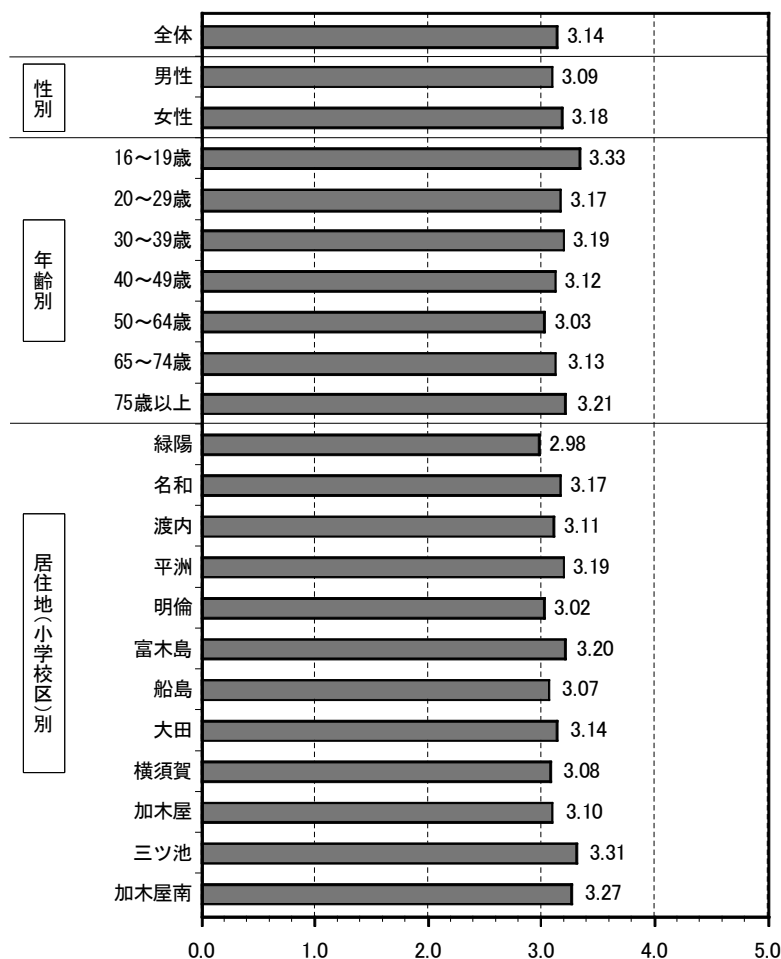
問5-2 東海市が推進している市政全般について、どの程度満足していますか。(回答は1つ)

東海市が推進している市政全般の満足度について、満足している「5」～不満である「1」の5段階評価の結果、「5」が2.2%、「4」が22.8%、「3」が60.0%、「2」が10.3%、「1」が1.8%、「回答なし」が3.1%となっており、平均ポイントが3.14点（回答なし除く）になっています。

図表4-3 市政全般の満足度



図表4-4 市政全般の満足度（平均ポイント）





### (3) 特に重要と思う施策

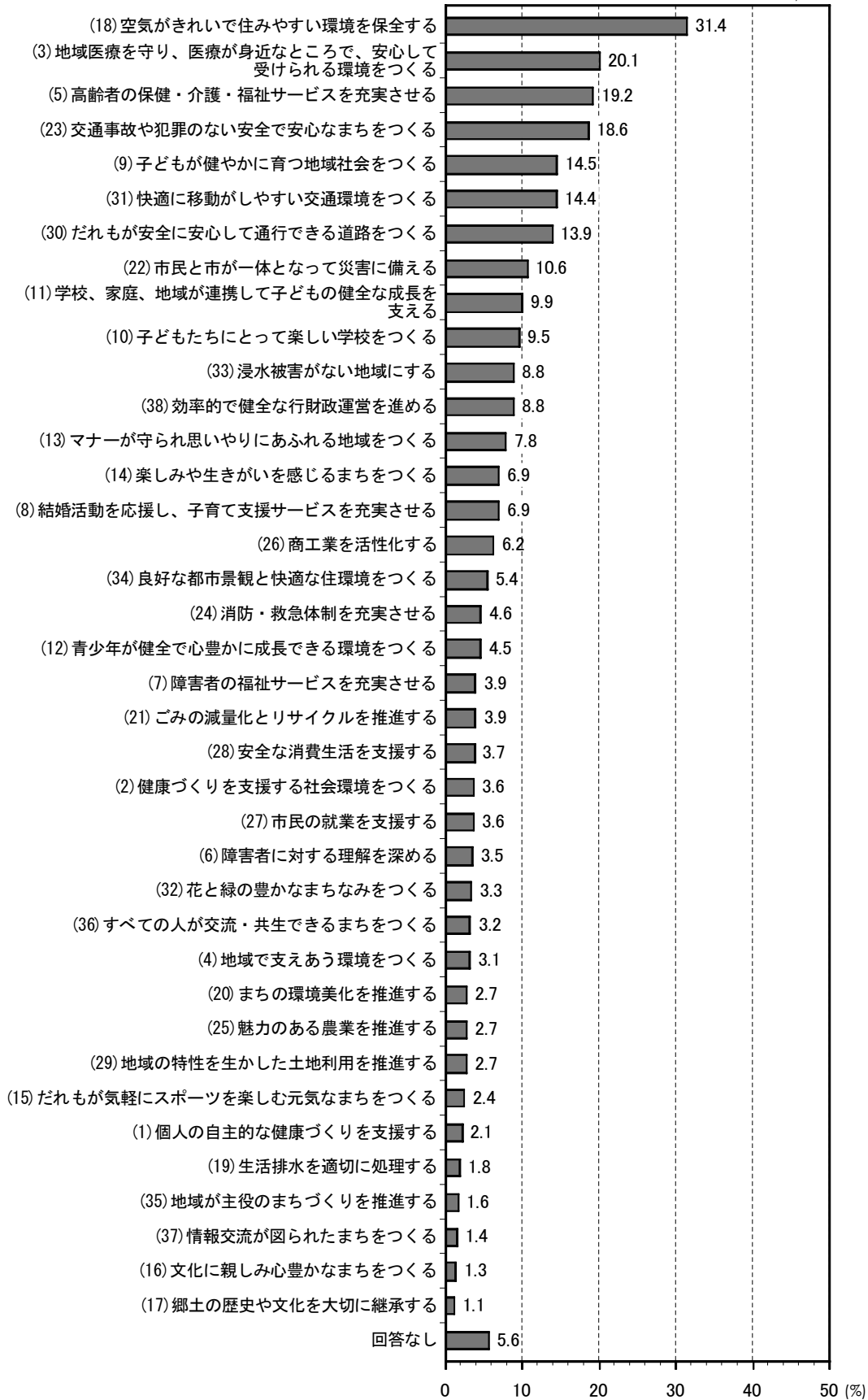
問5-3 問5-1のうち、これからのまちづくりにとって、あなたが特に重要と思う施策を3つ選んで、(1)～(38)の番号でお答えください。(回答は3つまで)

これからのまちづくりにとって重要と思う施策としては、「(18) 空気がきれいで住みやすい環境を保全する」が31.4%で最も割合が高くなっています。次いで「(3) 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる」が20.1%、「(5) 高齢者の保健・介護・福祉サービスを充実させる」が19.2%、「(23) 交通事故や犯罪のない安全で安心なまちをつくる」が18.6%、「(9) 子どもが健やかに育つ地域社会をつくる」が14.5%、「(31) 快適に移動がしやすい交通環境をつくる」が14.4%、「(30) だれもが安全に安心して通行できる道路をつくる」が13.9%と続いており、環境保全対策の強化をはじめ、医療体制の充実、高齢者福祉の充実、交通事故や防犯対策の強化、道路・交通環境の充実などを図っていく施策が望まれています。

図表4-5 特に重要と思う施策

順位	項目	割合 (%)
1位	(18) 空気がきれいで住みやすい環境を保全する	31.4
2位	(3) 地域医療を守り、医療が身近なところで、安心して受けられる環境をつくる	20.1
3位	(5) 高齢者の保健・介護・福祉サービスを充実させる	19.2
4位	(23) 交通事故や犯罪のない安全で安心なまちをつくる	18.6
5位	(9) 子どもが健やかに育つ地域社会をつくる	14.5

n = 1,765





## 5. 将来のまちづくりについて

### (1) 特に大切だと思う施策

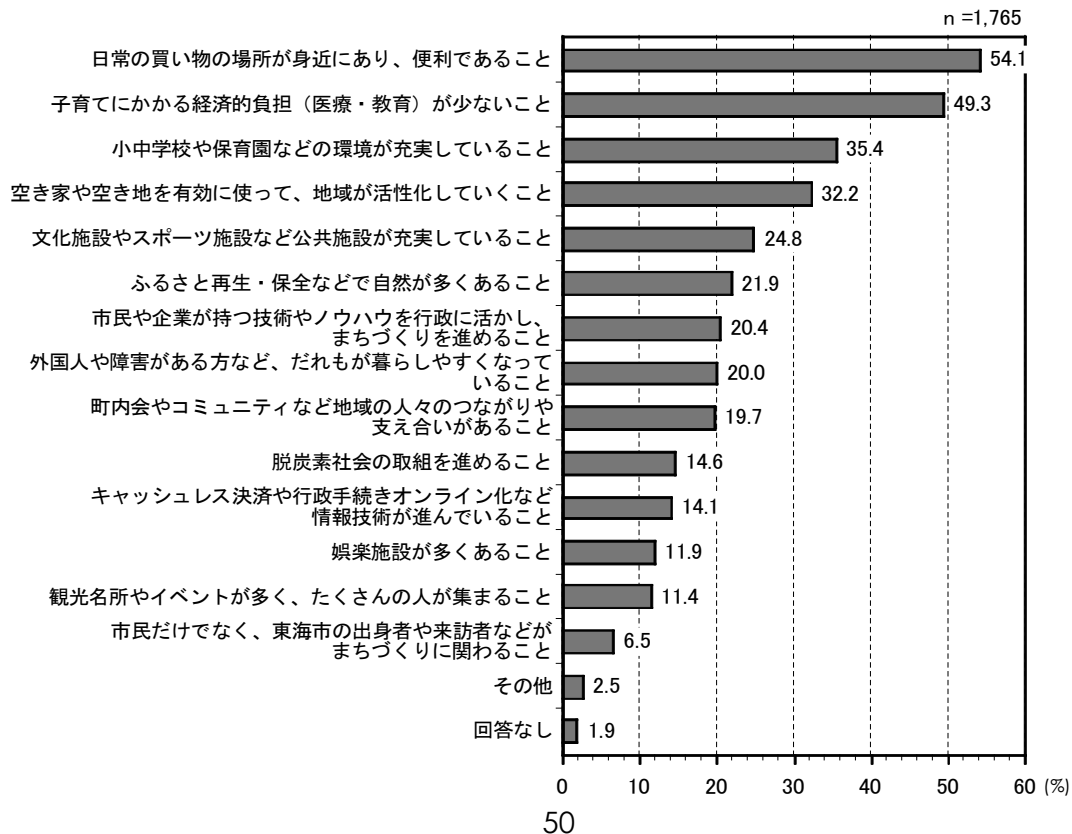
問6 東海市が推進している問5-1の施策のほかに、あなたが特に大切だと思うものをお答えください。(回答は5つまで)

前問までの38項目の施策のほかに、将来のまちづくりにとって大切だと思う施策としては、「日常の買い物の場所が身近にあり、便利であること」が54.1%で最も割合が高くなっています。次いで「子育てにかかる経済的負担(医療・教育)が少ないこと」が49.3%で、半数前後の人が買い物などの利便性と子育てへの経済的支援が特に大切だと考えています。

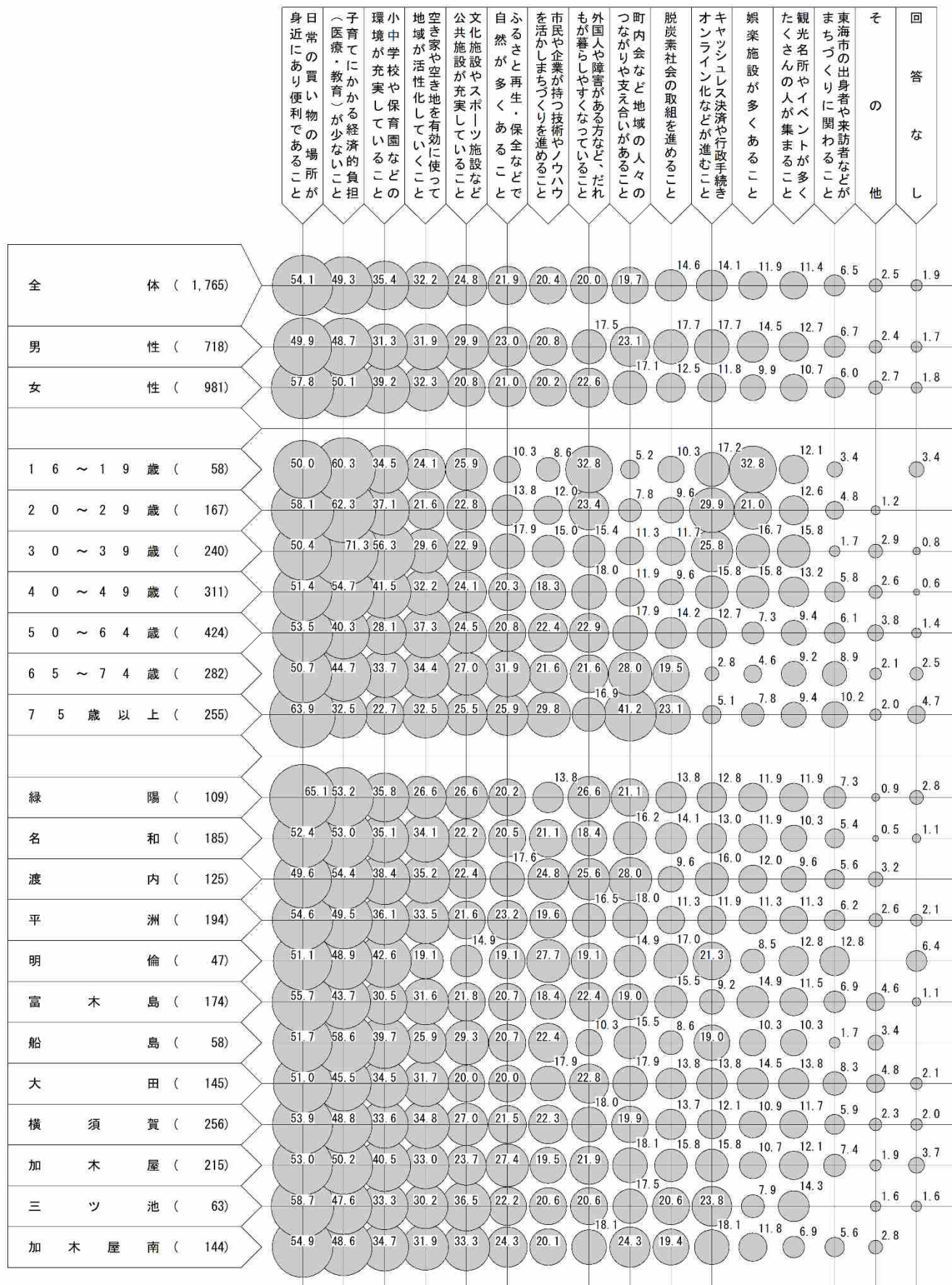
さらに、「小中学校や保育園などの環境が充実していること」が35.4%、「空き家や空き地を有効に使って、地域が活性化していくこと」が32.2%、「文化施設やスポーツ施設など公共施設が充実していること」が24.8%、「ふるさと再生・保全などで自然が多くあること」が21.9%、「市民や企業が持つ技術やノウハウを行政に活かし、まちづくりを進めること」が20.4%、「外国人や障害がある方など、だれもが暮らしやすくなっていること」が20.0%と続いており、教育や保育環境の充実、空き家・空き地の有効活用、文化・スポーツ施設の充実、自然の保全・再生、官民連携のまちづくりなどが大切だと考えています。

図表5-1 特に大切だと思う施策

順位	項目	割合 (%)
1位	日常の買い物の場所が身近にあり、便利であること	54.1
2位	子育てにかかる経済的負担(医療・教育)が少ないこと	49.3
3位	小中学校や保育園などの環境が充実していること	35.4
4位	空き家や空き地を有効に使って、地域が活性化していくこと	32.2
5位	文化施設やスポーツ施設など公共施設が充実していること	24.8



<性別、年齢別、居住地別>



## (2) 社会活動への参加の程度

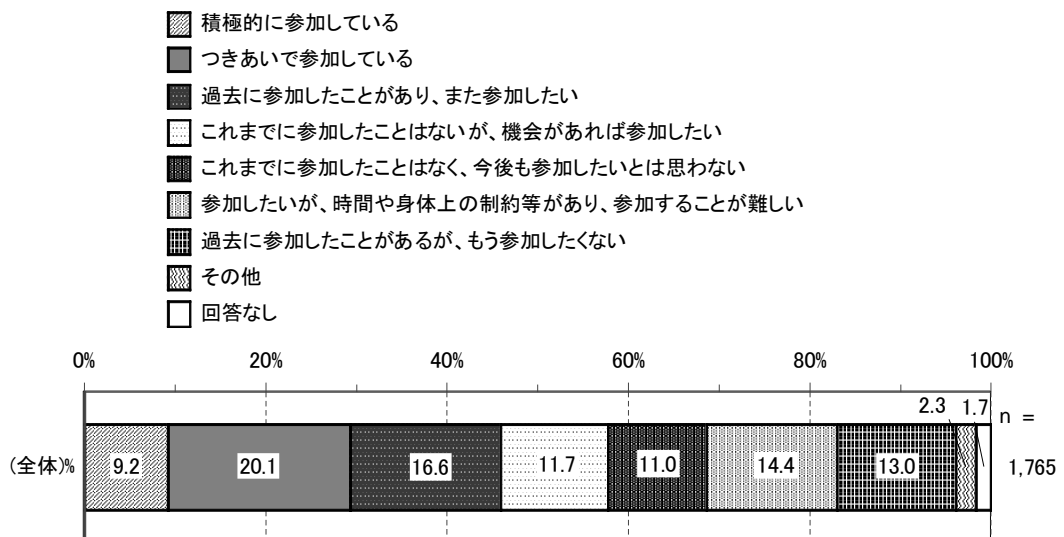
問 7 あなたは、地域コミュニティや自治会、子ども会などの地域活動、奉仕活動などの各種社会活動にどの程度参加していますか。(回答は1つ)

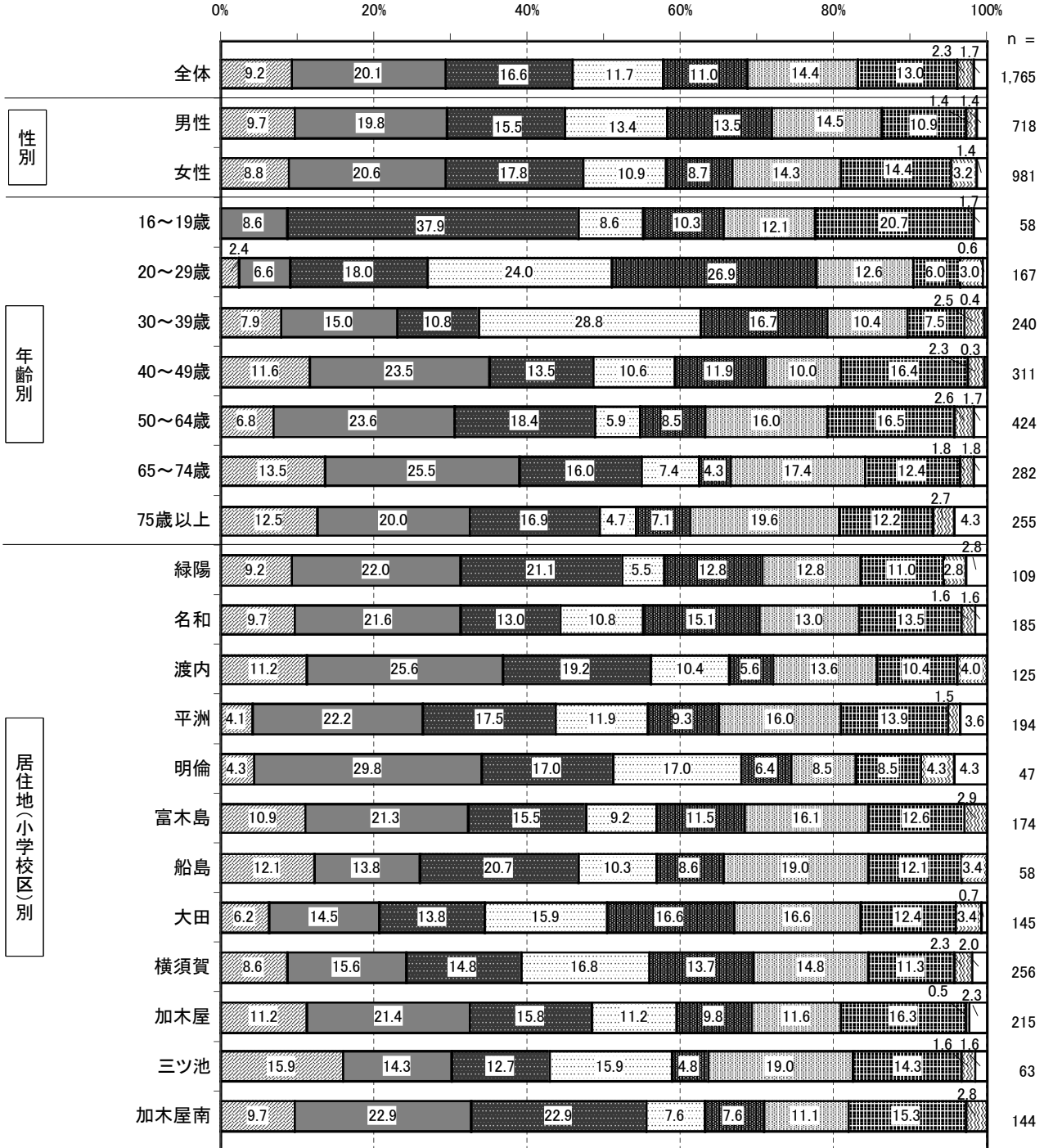
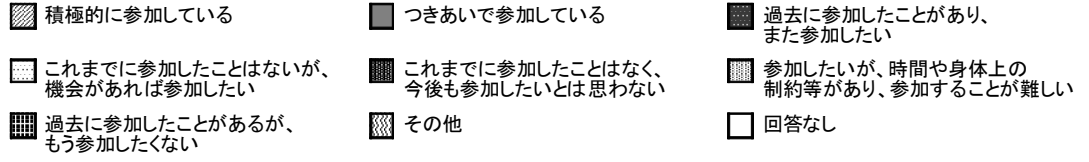
各種の社会活動への参加の程度については「積極的に参加している」が9.2%、「つきあいで参加している」が20.1%で、あわせて29.3%が社会活動に参加している状況となっています。

また、「過去に参加したことがあり、また参加したい」が16.6%、「これまでに参加したことはないが、機会があれば参加したい」が11.7%で、あわせて28.3%が今後参加意向を持っている状況となっています。

一方、「これまでに参加したことはなく、今後も参加したいとは思わない」が11.0%、「参加したいが、時間や身体上の制約等があり、参加することが難しい」が14.4%、「過去に参加したことがあるが、もう参加したくない」が13.0%で、あわせて38.4%が参加したくない・できない状況となっています。

図表5-2 社会活動への参加の程度





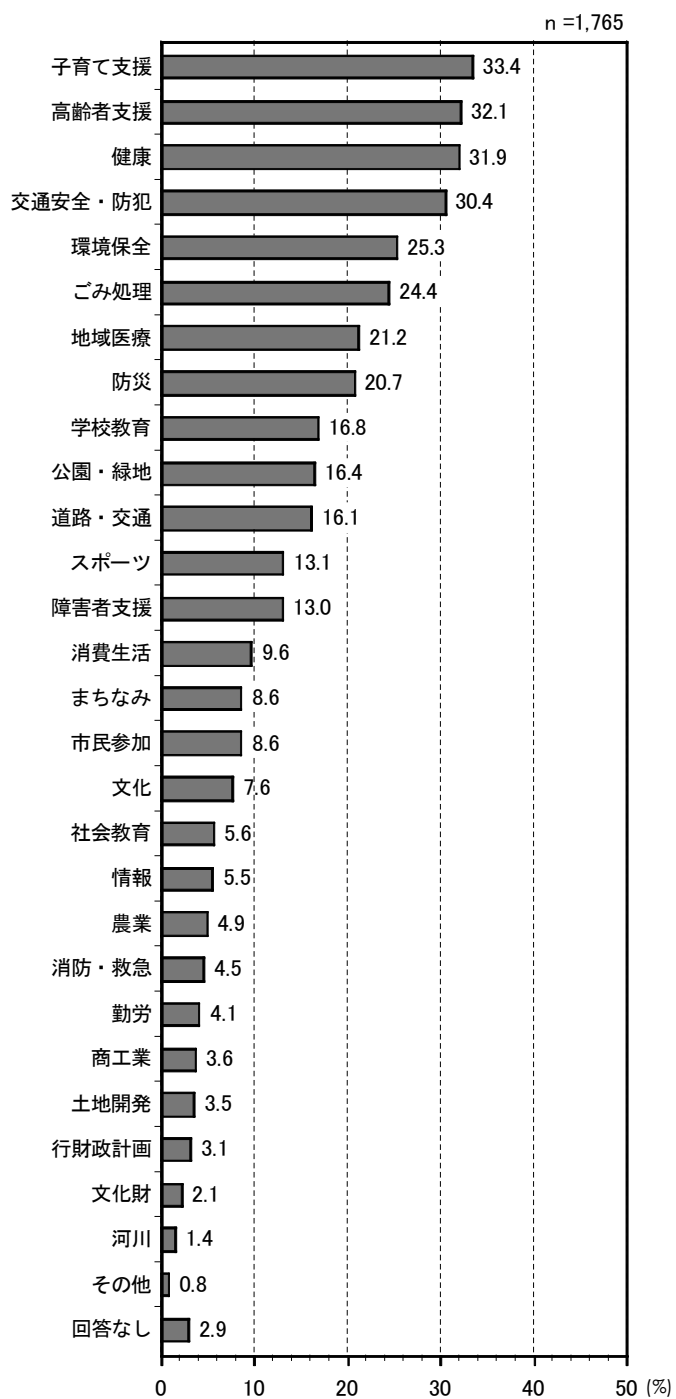
### (3) 市民が行政と協力してまちづくりを進めることができると思う分野

問 8 東海市では、市民と市がそれぞれに責任と役割を分担し、協働・共創によるまちづくりを進めるため、平成 15 年にまちづくり基本条例を制定しています。あなたは、どの分野であれば市民が行政と協力してまちづくりを進めることができるとお考えですか。(回答は5つまで)

市民が行政と協力してまちづくりを進めることができると思う分野としては、「子育て支援」が 33.4%で最も割合が高くなっています。次いで「高齢者支援」が 32.1%、「健康」が 31.9%、「交通安全・防犯」が 30.4%、「環境保全」が 25.3%、「ごみ処理」が 24.4%、「地域医療」が 21.2%、「防災」が 20.7%と続いています。子育て支援をはじめ、地域福祉活動、環境保全活動、交通安全・防犯活動、防災活動などを、市民と行政が協働・共創により取り組んでいくことができると考えています。



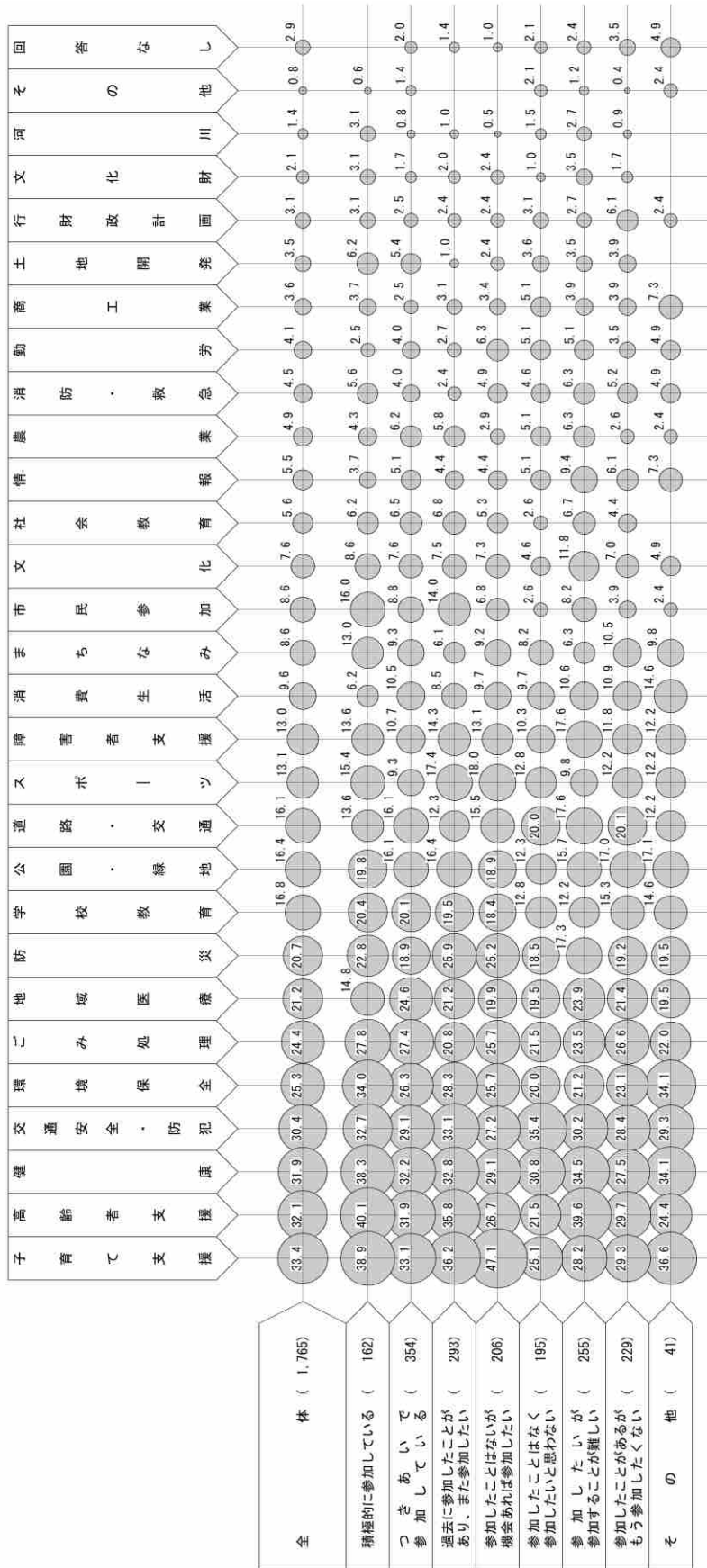
図表5-3 市民が行政と協力してまちづくりを進めることができると思う分野



＜性別、年齢別、居住地別＞

	子育て支援	高齢者支援	健康・交通安全	環境・保健	こども医療	防災	学童・緑地	公園・交通	スポーツ	障害者生活	児童参加	市民参加	社会教育	職業情報	農・林・漁	消防	労働	商業	土木	行政	文化	河川	その他	回答									
全	33.4	32.1	31.9	30.4	25.3	24.4	21.2	20.7	16.8	16.4	16.1	13.0	9.6	8.6	8.6	7.6	5.6	5.5	4.9	4.5	4.1	3.6	3.5	3.1	2.1	1.4	0.8	2.9					
男	27.0	28.3	32.2	31.5	28.1	23.3	20.3	22.7	14.9	18.8	18.9	17.0	12.0	7.7	8.1	8.1	9.1	5.6	5.7	5.8	4.6	6.0	5.0	4.9	4.2	2.8	2.4	0.8	1.9				
女	38.9	34.8	31.9	30.5	23.3	25.4	21.7	19.7	18.6	14.8	13.8	10.7	13.9	11.1	9.2	9.0	6.8	5.4	5.1	4.3	4.5	2.8	2.5	2.7	2.3	1.5	0.6	0.7	3.3				
16～19歳	19.0	24.1	31.0	31.0	24.1	34.5	25.9	27.6	15.5	17.2	13.8	5.2	10.3	5.2	5.2	6.9	3.4	1.7	5.2	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	5.2	1.7			
20～29歳	40.1	36.5	26.9	20.4	16.9	22.2	22.2	22.2	13.2	11.4	16.2	9.0	10.2	5.4	5.4	9.0	5.4	4.2	6.6	3.6	7.2	6.6	3.6	4.8	1.2	1.2	0.6	1.2	0.6	1.2			
30～39歳	57.9	27.9	30.4	20.4	24.6	22.9	22.9	22.5	17.1	12.1	10.4	9.2	7.9	7.9	4.2	2.9	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	6.3	3.8	2.1	1.3	1.3	0.4	1.3	0.4	1.3			
40～49歳	44.1	20.9	33.1	30.2	21.5	19.3	22.2	26.4	13.2	16.4	14.8	11.3	10.3	9.3	6.1	8.0	8.4	4.5	5.1	5.1	4.2	3.9	1.9	2.3	1.9	0.3	1.0	1.9	0.3	1.0			
50～64歳	29.7	34.9	26.9	30.7	22.4	24.3	21.7	22.2	12.0	16.0	15.1	9.0	10.6	9.0	9.4	10.6	8.0	5.7	7.1	4.2	4.2	5.7	3.3	3.8	3.3	2.8	2.1	0.7	3.1	0.7	3.1		
65～74歳	20.9	45.4	35.1	31.6	35.8	27.0	21.3	20.9	17.4	12.1	13.5	8.9	7.8	7.8	6.4	3.9	7.1	5.7	5.0	3.2	2.1	5.0	3.2	2.1	5.0	3.2	2.1	1.1	0.7	2.8	1.1	0.7	
75歳以上	18.0	51.4	34.9	32.5	29.8	31.0	25.5	22.7	5.9	16.1	10.6	7.8	12.2	8.2	5.1	5.9	4.7	5.9	1.2	0.8	3.9	3.5	2.4	0.8	3.5	2.4	0.8	2.0	0.8	2.0	0.8		
緑	33.0	29.4	38.5	39.4	28.4	29.4	18.3	22.9	12.8	13.8	14.7	11.9	7.3	8.3	6.4	2.8	3.7	3.7	4.6	3.7	5.5	3.7	5.5	3.7	5.5	3.7	5.5	3.7	0.9	1.8	3.7	0.9	
名	32.4	36.8	33.5	30.3	19.5	21.6	23.2	17.8	15.7	14.6	13.5	8.1	8.1	6.5	8.6	5.4	7.0	2.7	4.9	1.6	3.8	4.3	3.8	4.3	3.8	4.3	3.8	1.6	1.1	1.6	4.3	1.6	
内	34.4	28.8	27.2	25.6	32.8	25.6	18.4	20.8	12.0	16.0	11.2	16.8	8.0	7.2	7.2	3.2	3.2	6.4	7.2	4.0	4.8	1.6	4.0	3.2	2.4	0.8	2.4	0.8	2.4	0.8	2.4	0.8	
洲	26.8	27.8	28.4	26.8	23.2	28.9	23.7	22.2	16.0	10.8	17.0	14.4	16.0	8.2	6.7	10.3	9.3	10.3	4.6	9.8	2.6	5.2	3.6	2.1	1.5	1.5	0.5	3.6	0.5	3.6	0.5	3.6	0.5
備	44.7	40.4	38.3	27.7	29.8	29.8	25.5	17.0	12.8	14.9	14.9	8.5	14.9	6.4	8.5	4.3	2.1	2.1	2.1	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3
島	31.0	37.9	37.4	29.3	27.6	23.0	23.0	17.2	12.8	17.8	19.5	12.1	10.9	8.0	9.2	5.2	3.4	4.6	5.2	6.3	7.5	4.0	3.4	1.7	2.3	1.7	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3
大	41.4	36.2	29.3	25.9	20.7	31.0	31.0	20.7	10.3	6.9	12.1	13.8	8.6	13.8	3.4	1.7	6.9	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4	1.7	3.4
田	33.8	26.9	29.7	31.0	23.4	19.3	17.2	22.1	15.2	13.1	13.8	9.7	8.3	13.8	4.1	14.5	9.0	5.5	4.8	4.8	4.1	4.1	5.5	3.4	2.8	1.4	0.7	3.4	1.4	0.7	3.4	1.4	0.7
須	35.5	31.6	30.9	28.1	27.7	22.3	20.3	22.7	13.7	12.5	13.3	11.3	10.2	9.4	10.2	7.8	5.9	5.1	4.3	4.3	5.9	2.3	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
加	34.4	31.6	31.2	37.7	22.3	23.7	24.2	19.1	15.3	13.0	13.5	12.1	8.4	9.3	11.6	3.7	6.0	2.3	3.7	5.6	3.3	3.3	2.3	0.5	1.9	0.5	1.9	0.5	1.9	0.5	1.9	0.5	
三	47.6	30.2	28.0	31.7	19.0	22.2	23.8	22.2	12.7	14.3	7.9	6.3	12.7	3.2	6.3	4.8	7.9	1.6	4.8	4.8	3.2	3.2	4.2	5.6	3.5	4.2	2.8	0.7	2.8	0.7	2.8	0.7	
加	31.9	28.5	29.2	31.9	27.1	25.0	22.2	18.1	15.3	9.0	11.8	6.9	8.3	6.9	8.3	6.9	8.3	6.9	8.3	4.2	3.5	4.2	5.6	3.5	4.2	2.8	0.7	2.8	0.7	2.8	0.7	2.8	0.7

<問7 社会活動への参加の程度別>



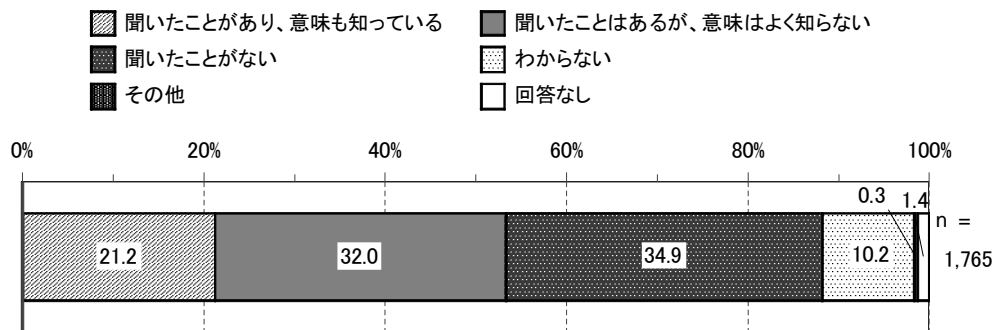
## 6. 多文化共生のまちづくりについて

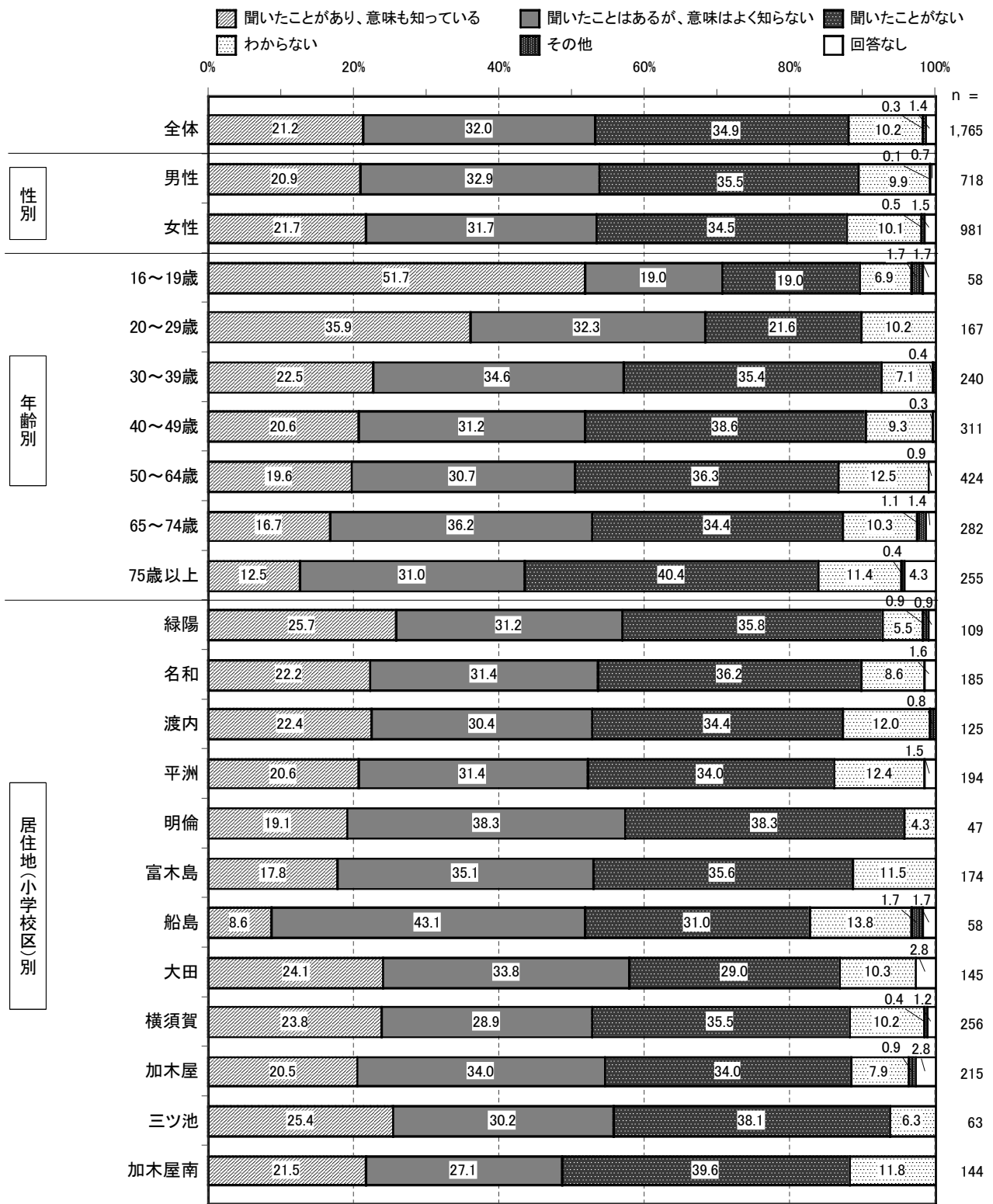
### (1) 多文化共生の認知度

問9 あなたは、「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。また、その意味をご存知ですか。  
(回答は1つ)

多文化共生についての認知度として、「聞いたことがあります、意味も知っている」が21.2%、「聞いたことはあるが、意味はよく知らない」が32.0%、「聞いたことがない」が34.9%、「わからない」が10.2%となっています。

図表6-1 多文化共生の認知度



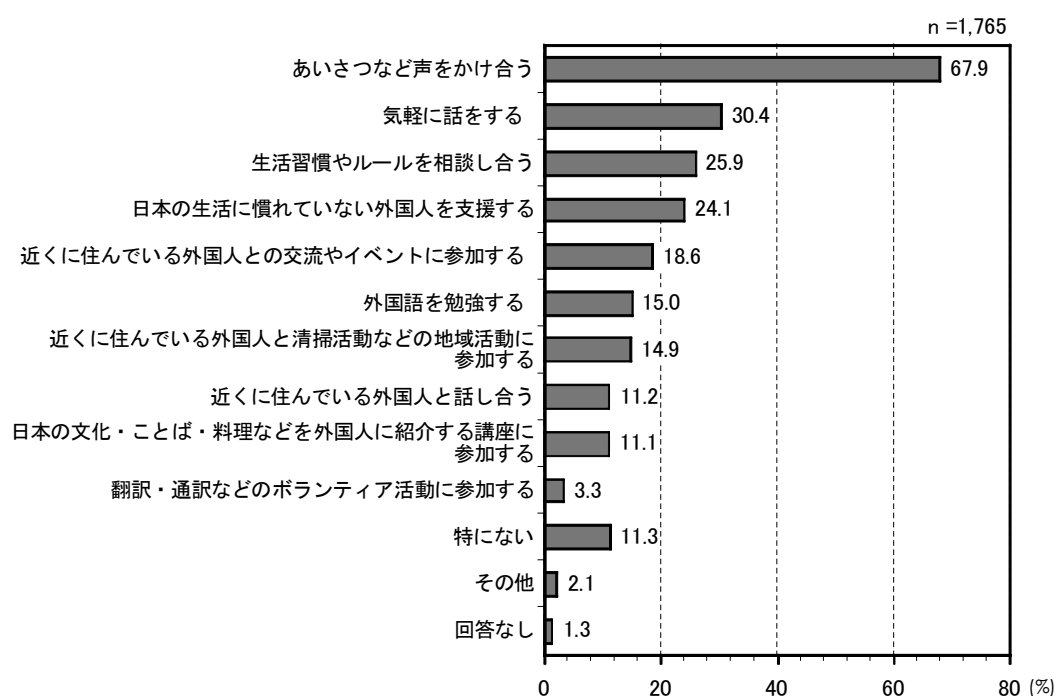


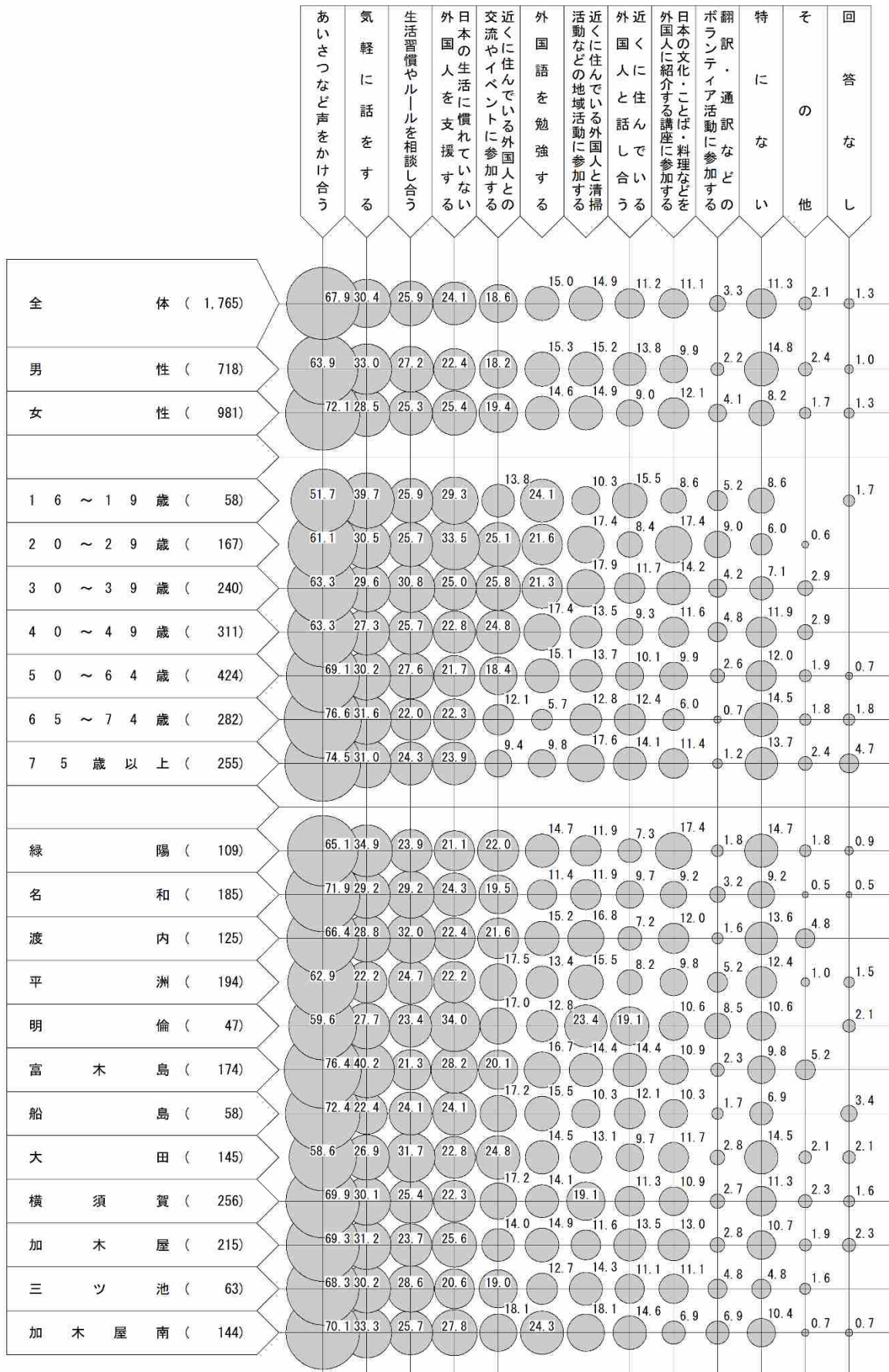
## (2) 多文化共生のためにできること

問 10 日本人と外国人が共生していくために、あなたは何かができますか。(回答は5つまで)

日本人と外国人が共生していくためにできることとしては、「あいさつなど声をかけ合う」が67.9%で最も割合が高くなっています。次いで「気軽に話をする」が30.4%、「生活習慣やルールを相談し合う」が25.9%、「日本の生活に慣れていない外国人を支援する」が24.1%、「近くに住んでいる外国人との交流やイベントに参加する」が18.6%、「外国語を勉強する」が15.0%、「近くに住んでいる外国人と清掃活動などの地域活動に参加する」が14.9%と続いており、7割弱があいさつすることから取り組んでいくことならできると考えています。

図表6-2 多文化共生のためにできること





＜第7次東海市総合計画の策定に関する市民意識調査＞

## 将来のまちづくりにご意見をください

### 調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

東海市では、平成26年度（2014年度）からスタートした第6次東海市総合計画における将来都市像「ひと 夢 つなぐ 安心未来都市」の実現に向けてまちづくりを進めてきました。

目標年次の令和5年度（2023年度）を迎えるにあたり、本市を取り巻く社会情勢などが変化していることから、現在「第7次東海市総合計画」の策定に向けて準備を進めております。

この調査では、年齢、性別、職業等、幅広い方々を対象に、住みやすさや施策に対する評価、「東海市がどんなまちになったらいいか」という思いなどをうかがい、将来のまちづくりに向けた貴重な資料とさせていただきます。

調査の対象は、令和3年（2021年）10月1日現在、16歳以上の東海市にお住まいの方から無作為で抽出した3,500人の皆さまにお願いしています。ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理いたしますので、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和3年（2021年）10月 東海市長 花田 勝重

### ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。  
（その場合、「5 あなた(回答者)ご自身について」には回答された方のご記入ください。）
- ご回答は設問ごとの指示に従い、番号に○印をつけるか、回答欄に直接文字や数字をご記入ください。設問によって回答方法が異なりますので、お間違えないようご注意ください。
- この調査票は、**11月19日（金）まで**にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。＜切手は不要です＞
- この調査票での回答のほか、インターネットによる回答も可能です。  
スマートフォン、タブレットでの回答は右の画像リンクからアクセスの上、裏面のID及びパスワードを入力してください。なお、郵送とインターネットの両方で回答された場合は、インターネットによる回答を優先します。
- ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問合せください。



東海市 企画部 企画政策課

電話 (052) 603-2211、(0562) 33-1111 内線：374・375 FAX (052) 603-8803

E-mail kikaku@city.tokai.lg.jp



- インターネットでご回答される場合、以下のID及びパスワードを入力ください。

ID :

パスワード:

※パスワード記入時に0(ゼロ)とO(オー)、1(イチ)とI(エル)、2(ニ)とZ(ゼット)などの表記をお確かめください。

※なお、これらの入力により、回答者が特定されることはありません。

## 1 東海市のまちづくりに対する評価について

問1 総合的にみて、あなたは東海市が住みやすいところだと感じますか。 【番号を1つ選んで○印】

1. たいへん住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. たいへん住みにくい

問2-1 あなたはこれから東海市に住み続けたいと思いますか。 【番号を1つ選んで○印】

1. いつまでも住み続けたい
  2. しばらくは住み続けたい
  3. できれば他市町村へ引越しをしたい
  4. すぐにでも他市町村へ引越しをしたい
  5. わからない
- 問2-2へお進みください
- 問2-3へお進みください

問2-2 問2-1で「1. いつまでも住み続けたい」または「2. しばらくは住み続けたい」に回答した方におたずねします。

あなたが住み続けたい、または住み続ける予定の理由を教えてください。

【番号を最大3つまで選んで○印】

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 親や子と同居、近居しているため  | 8. 住みやすい環境があるため       |
| 2. 持ち家に住んでいるため      | 9. 騒音、悪臭等の公害がないため     |
| 3. 今の住宅に住み慣れているため   | 10. 地震等の災害に対し安全と思うため  |
| 4. 家賃が手頃なため         | 11. 近所に友人や知人が多いため     |
| 5. 通勤、通学、通園に便利のため   | 12. 買物、通院等の日常生活が便利のため |
| 6. 電車、バス等の交通の便が良いため | 13. その他               |
| 7. 子育てする環境が良いため     | ( )                   |

問2-3 問2-1で「3. できれば他市町村へ引越しをしたい」または「4. すぐにでも他市町村へ引越しをしたい」に回答した方におたずねします。

あなたが引越しをしたい理由を教えてください。

【番号を最大3つまで選んで○印】

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 1. 仕事や学業のため        | 11. 公共交通(電車、バス等)が不便なため |
| 2. 結婚のため           | 12. 子育てする環境が悪いため       |
| 3. 親などの介護のため       | 13. 住みにくい環境であるため       |
| 4. 親や子と同居、近居するため   | 14. 騒音、悪臭等の公害があるため     |
| 5. 家賃が手頃な物件があったため  | 15. 地震等の災害に不安があるため     |
| 6. 土地や住宅を購入したため    | 16. 近所に友人や知人が少ないため     |
| 7. 市内の地価が高いため      | 17. 買物、通院等の日常生活が不便なため  |
| 8. 市内に適切な住宅用地がないため | 18. その他                |
| 9. 現在の住宅が不便なため     | ( )                    |
| 10. 通勤、通学、通園が不便なため |                        |

<p>問3 あなたは東海市に対して、誇りや愛着を感じていますか。          また、友人・知人に対して、東海市をおすすめできますか。 【番号を1つずつ選んで○印】</p>						
【誇り】	5	4	3	2	1	
	誇りを感じている					
【愛着】	5	4	3	2	1	
	愛着を感じている					
【おすすめ】	5	4	3	2	1	
	ぜひおすすめしたい					

<p>問4-1 あなたが東海市より暮らしやすそうと思う近隣の市町はどこですか。          【番号を最大3つまで選んで○印】</p>	
1. 名古屋市	7. 阿久比町
2. 半田市	8. 武豊町
3. 常滑市	9. 美浜町
4. 大府市	10. 南知多町
5. 知多市	11. その他 ( )
6. 東浦町	12. 東海市が一番暮らしやすそうと思う

<p>問4-2 問4-1で「12. 東海市が一番暮らしやすそうと思う」以外を回答した方におたずねします。          東海市より暮らしやすそうと思う理由は何ですか。 【番号を最大3つまで選んで○印】</p>	
1. ふるさと・以前住んでいた	13. 医療・福祉サービスが充実
2. まちのイメージがよい	14. 保育・子育て環境がよい
3. 近くに友人がいる	15. 教育環境がよい
4. 同世代の人が多く	16. 自然に恵まれている・緑豊か
5. これから発展しそう	17. 災害の心配が少ない
6. まちに活気がある	18. 治安がよい・事故の心配が少ない
7. まちが落ち着いている	19. 働く場が多い
8. 物価・家賃が安い	20. 通勤・通学に便利
9. 買い物に便利	21. 公共施設・行政サービスが充実
10. 外食に便利	22. その他
11. おいしい・新鮮な食べ物が手に入る	( )
12. 素敵な店が多い・好きな店がある	



問5-1 現在、東海市が推進している施策について、 それぞれの満足度・今後の重要度をお答えく ださい。	満 足 度					今後の重要度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	高い	やや高い	ふつう	やや低い	低い
(22) 市民と市が一体となって災害に備える	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(23) 交通事故や犯罪のない 安全で安心なまちをつくる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(24) 消防・救急体制を充実させる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>産業・勤労について</b>										
(25) 魅力のある農業を推進する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(26) 商工業を活性化する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(27) 市民の就業を支援する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(28) 安全な消費生活を支援する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>都市基盤について</b>										
(29) 地域の特性を生かした土地利用を推進する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(30) だれもが安全に安心して通行できる 道路をつくる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(31) 快適に移動がしやすい交通環境をつくる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(32) 花と緑の豊かなまちなみをつくる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(33) 浸水被害がない地域にする	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(34) 良好な都市景観と快適な住環境をつくる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
<b>地域づくり・行政経営について</b>										
(35) 地域が主役のまちづくりを推進する	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(36) すべての人が交流・共生できる まちをつくる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(37) 情報交流が図られたまちをつくる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
(38) 効率的で健全な行財政運営を進める	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問5-2 東海市が推進している市政全般について、どの程度満足していますか。  
【番号を1つ選んで○印】

5	4	3	2	1
満足している		不満である		

問5-3 問5-1のうち、これからのまちづくりにとって、  
あなたが特に重要と思う施策を3つ選んで、  
(1)～(38)の番号でお答えください。  
【番号を最大3つまで選んで記入】

--	--	--



#### 4 多文化共生のまちづくりについて

問9 あなたは、「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。  
また、その意味をご存知ですか。

【番号を1つ選んで○印】

1. 聞いたことがあります、意味も知っている
2. 聞いたことはあるが、意味はよく知らない
3. 聞いたことがない
4. わからない
5. その他 ( )

問10 日本人と外国人が共生していくために、あなたは何かができると思いますか。

【番号を最大5つまで選んで○印】

1. あいさつなど声をかけ合う
2. 気軽に話をする
3. 生活習慣やルールを相談し合う
4. 近くに住んでいる外国人と話し合う
5. 近くに住んでいる外国人との交流やイベントに参加する
6. 近くに住んでいる外国人と清掃活動などの地域活動に参加する
7. 日本の文化・ことば・料理などを外国人に紹介する講座に参加する
8. 外国語を勉強する
9. 翻訳・通訳などのボランティア活動に参加する
10. 日本の生活に慣れていない外国人を支援する
11. 特にない
12. その他 ( )

**5** あなた(回答者)ご自身について

問 11 あなたの性別を教えてください。	【番号を1つ選んで○印】
1. 男性	2. 女性
3. 答えたくない	

問 12 あなたの年齢を教えてください。	【番号を1つ選んで○印】
1. 16～19 歳	5. 50～64 歳
2. 20～29 歳	6. 65～74 歳
3. 30～39 歳	7. 75 歳以上
4. 40～49 歳	

問 13 あなたのお住まいの小学校区(コミュニティ地区)はどちらですか。【番号を1つ選んで○印】	
1. 緑陽	8. 大田
2. 名和	9. 横須賀
3. 渡内	10. 加木屋
4. 平洲	11. 三ツ池
5. 明倫	12. 加木屋南
6. 富木島	13. わからない ※住所(町字まで)をご記入↓
7. 船島	( )

問 14 あなたの職業を教えてください。	【番号を1つ選んで○印】
1. 会社員・公務員	5. 主婦・主夫(家事専業)
2. 自営業(農業を含む)	6. 無職
3. パート・アルバイト	7. その他
4. 学生	( )

問 15 あなたの通勤・通学先はどちらですか。	【番号を1つ選んで○印】
1. 自宅	6. 東浦町、阿久比町
2. 自宅以外の東海市内	7. 半田市、常滑市
3. 名古屋市	8. 武豊町、美浜町、南知多町
4. 大府市	9. 通勤・通学していない
5. 知多市	10. その他
	( )

問 16 あなたは東海市に住んで何年になりますか。	【番号を1つ選んで○印】
1. 5年未満	
2. 5～10年未満	
3. 10～20年未満	
4. 20～30年未満	
5. 30～40年未満	
6. 40年以上	
7. わからない	





